

LineLazer IV 250SPS

自走式ラインストライパー

3A2792C
JA

ラインストライプ材料の塗布用。
一般用途には使用しないでください。
屋外使用専用。
危険区域と爆発性雰囲気では使用できません。

モデルについてはページ 3 を参照してください。

最高動作速度 : 16 kph (10 mph)

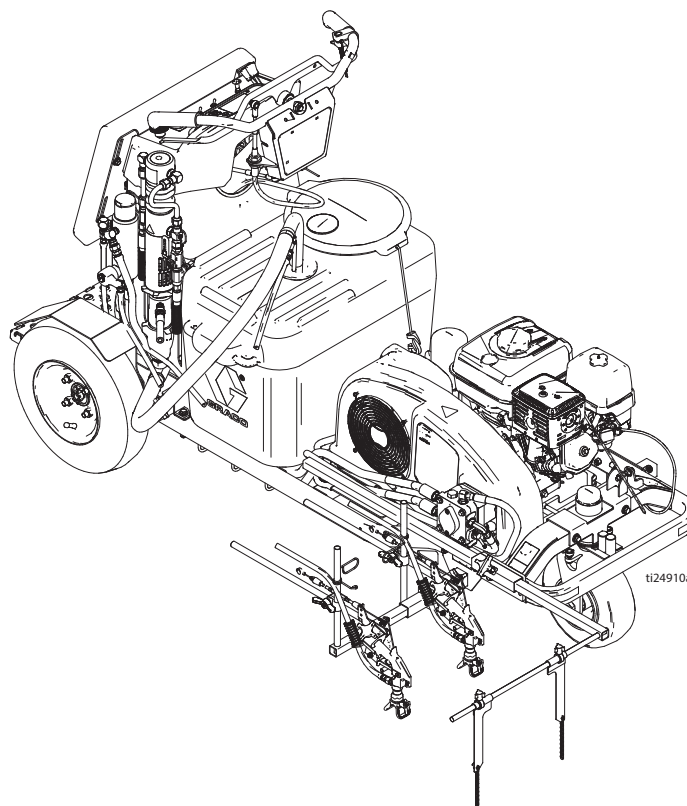
最高動作圧力 : 22.8 MPa (228 bar, 3300 psi)



重要な安全注意

本取扱説明書とエンジンの取扱説明書に記載されているすべての警告および説明をお読みください。
説明書は保管してください。

関連の説明書 :	
3A2593	修理
3A2598	部品
311254	ガン
309277	ポンプ
312307	自動レイアウトでの塗布方法
332230	加圧ビードシステム (PBS)
332226	ビーズ銃キット



ti24910a

目次

モデル	3	運転の手順	19
警告	4	パーキング / 非常ブレーキ	19
構成部品の特定（スプレーヤ）	7	ドライブの作動	20
構成部品の特定（コントロール）	8	直線の調整	20
接地手順		ハンドルバーの高さの調整	20
（可燃性材料のみ用）	9	プラットフォームの保管位置	21
圧力開放	9	フロントパッドの調整	21
セットアップ / 始動	10	スマートコントロールの概要	22
SwitchTip とガードアセンブリ	12	クイックガイド	22
ガンの配置	13	スマートコントロールの操作	23
ガンの取り付け	13	初期セットアップ	23
ガンの位置調整。	13	較正	23
ガンアームマウント	14	単位または言語の変更	25
ガンの位置の変更		手動モードでの操作	26
（前後）	14	自動モードでの操作	26
ガンの位置の変更		駐車レイアウトモード	28
（左右）	14	駐車モード	28
ガンケーブルの調整	16	マーカーモード	30
トリガーの位置の変更	17	測定モード	31
ガンの位置のチャート	18	機械の情報	31
		清掃	32
		油圧オイル / フィルタの交換	33
		取り外し	33
		取り付け	33
		技術的仕様（ノン-PBS）	34
		Graco Standard Warranty	36

モデル

モデル	シリーズ	ガン	加圧ビードシステム	説明
24F307	C	2	いいえ	LLIV 250SPS（北米、中南米、アジア太平洋）
24K960	C	1	いいえ	LLIV 250SPS（中南米、アジア太平洋）
24K961	C	1	いいえ	LLIV 250SPS（欧州）
24K962	C	2	いいえ	LLIV 250SPS（欧州）
24M608	C	1	いいえ	FieldLazer G400（北米）
16V470	B	1	はい， 1 タンク	LLIV 250 SPS（中南米、アジア太平洋）
16V471	B	1	はい， 1 タンク	LLIV 250 SPS（欧州）
16V473	B	2	はい， 1 タンク	LLIV 250 SPS（北米、中南米、アジア太平洋）
16V474	B	2	はい， 1 タンク	LLIV 250 SPS（欧州）
24U561	B	2	はい， 2 タンク	LLIV 250 SPS（北米、中南米、アジア太平洋）

警告

次の警告は、この機器のセットアップ、使用、接地、メンテナンス、および修理に関するものです。感嘆符の記号は一般的な警告を、危険記号は手順自体の危険性を知らせます。これらのシンボルが、この取扱説明書の本文に表示された場合、戻ってこれらの警告を参照してください。このセクションにおいてカバーされていない製品固有の危険シンボルおよび警告は、必要に応じて、本取扱説明書の本文に表示される場合があります。

 警告	
 	交通事故の危険性 他の車両からの衝突は、重傷事故または死亡事故を引き起こす可能性があります。 ・ 車両の通行中には運転しないでください。 ・ すべての交通圏において、適切な交通規制を使用してください。 ・ 地域における交通規制の幹線と運送の規則に従ってください（例：統一交通管制装置マニュアル、米国運輸省）。
   	火災と爆発の危険性 作業場での、溶剤や塗料の蒸気のような、可燃性の蒸気は、火災や爆発の原因となることがあります。火災と爆発を防止するには、以下を実行します。 ・ 十分換気された場所でのみ使用してください。 ・ エンジンの運転中または熱い間は、燃料タンクに燃料を入れないでください。エンジンを停止して冷却させてください。燃料は可燃性であり、熱面にこぼれた場合、引火または爆発の恐れがあります。 ・ 溶剤、ポロ巾、およびガソリンなどの不要な物を作業場に置かないでください。 ・ 作業場にあるすべての装置を接地してください。接地手順を参照してください。 ・ 接地したホースのみを使用してください。 ・ 容器の中に向けてトリガーを引く場合、ガン接地した金属製ペール缶の側面にしっかりと当ててください。静電気防止または導電性でない限り、ペールライナーは使用しないでください。 ・ 静電気火花が生じた場合、または感電したと感じた場合、操作を直ちに停止してください。問題を特定し、解決するまで、機器を使用しないでください。 ・ 作業場に正常に機能する消火器を置いてください。
  	噴射による危険性 ガン、ホースの漏れ口、または破損したコンポーネントから噴出される高圧の液体は、皮膚を貫通します。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷の原因となります。直ちに外科的処置を受けてください。 ・ チップガードおよびトリガーガードが付いていない状態でスプレーしないでください。 ・ スプレー作業を中断するときは、引金のセーフティロックを掛けてください。 ・ ガンを人や身体の一部に向けしないでください。 ・ スプレーチップに手や指を近づけないでください。 ・ 液漏れを手、体、手袋、またはポロ巾などで止めたり、そらせたりしないでください。 ・ スプレー作業を中止する場合、または装置を清掃、点検、整備する前には、圧力開放に従ってください。 ・ 装置を運転する前に、液体の流れるすべての接続箇所を締めてください。 ・ ホースとカップリングは毎日点検してください。摩耗または損傷した部品は直ちに交換してください。
	一酸化炭素の危険性 排気には、無色無臭の有毒な一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素を吸引すると、死亡する恐れがあります。 ・ 密閉した場所で操作しないでください。
	加圧状態のアルミ合金部品の危険性 加圧状態の装置内でアルミニウムに適合しない液体を使用した場合、深刻な化学反応や装置の破裂を引き起こすことがあります。この警告に従わない場合、致死や重傷、物的損害をもたらす可能性があります。 ・ 1,1,1-トリクロロエタン、塩化メチレン、その他のハロゲン化炭化水素系溶剤、またはこれらを含む液体は使用しないでください。 ・ その他の液体の多くは、アルミニウムと反応する恐れのある化学物質を含んでいる場合があります。適合性については、原料供給元にお問い合わせください。

警告

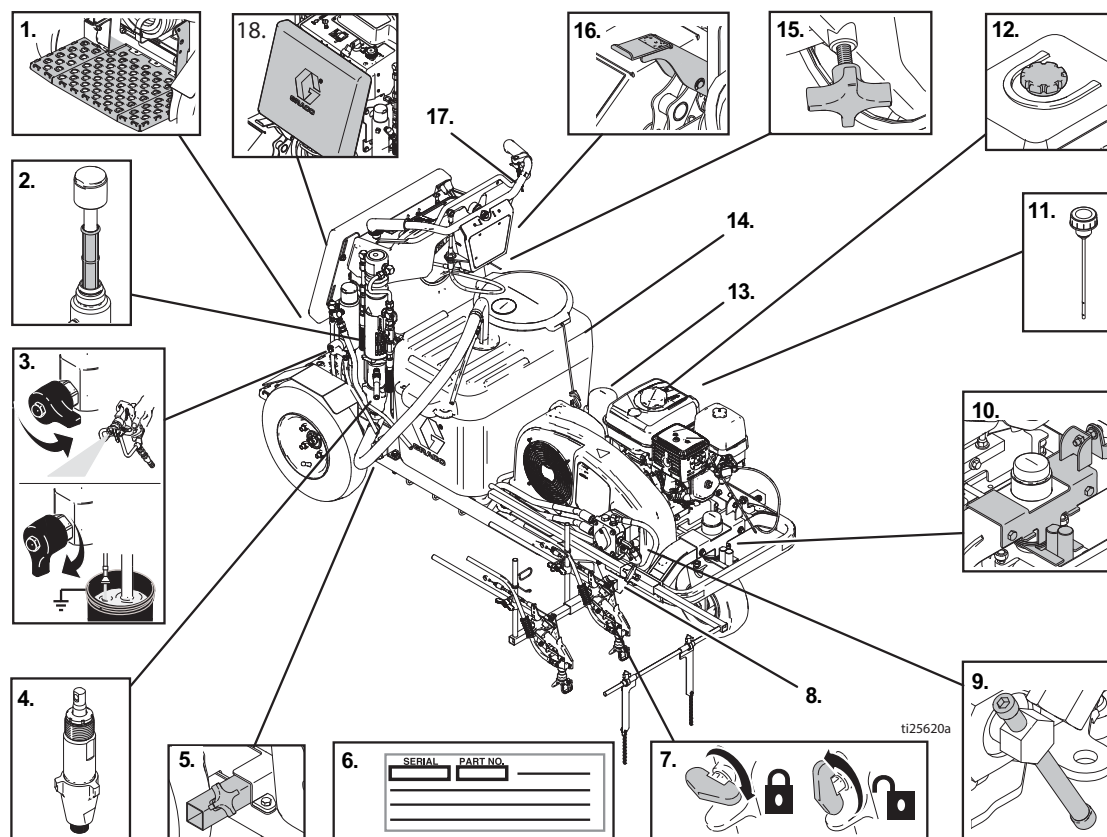
 	巻き込みの危険性 回転部品は、重傷事故を引き起こす可能性があります。 ・ 可動部品に近づかないでください。 ・ 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を操作しないでください。 ・ 操作中はゆるい衣類と宝石類を着用しないでください。また、長髪である場合も操作しないでください。 ・ 機器は、突然（前触れもなく）始動することがあります。装置を点検、移動、整備する前に、圧力開放に従い、すべての電源の接続を外してください。
 	可動部品の危険性 可動部品は指や身体の一部を挟んだり、切断したりする恐れがあります。 ・ 可動部品に近づかないでください。 ・ 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を操作しないでください。 ・ 加圧状態の機器は、突然（前触れもなく）作動することがあります。装置を点検、移動、整備する前に、圧力開放に従い、すべての電源の接続を外してください。
	装置誤用の危険性 装置を誤って使用すると、死亡事故または重大な人身事故を招くことがあります。 ・ 疲労しているとき、薬物を服用した状態、または飲酒状態で装置を操作しないでください。 ・ 最も定格が低いシステム構成部品の、最高使用圧力または最高使用温度を超えないようにしてください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。 ・ 装置の接液部品に適合する液体または溶剤を使用してください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。液体と溶剤の製造元の警告を参照してください。材料に関する完全な情報が必要な場合、販売代理店または小売業者に MSDS を要求してください。 ・ 機器が通電中あるいは加圧状態の場合は作業場を離れないでください。 ・ 機器を使用しないときは、すべての機器の電源を切り、圧力開放に従って下さい。 ・ 毎日、装置を点検してください。消耗または破損した部品は、純正の製造者の交換部品のみを使用して、速やかに修理または交換してください。 ・ 装置を改造しないでください。装置を改造すると、機関の承認を無効にし、安全上の問題が生じる場合があります。 ・ すべての装置が、それらを使用する環境用に格付けおよび承認されていること確認してください。 ・ 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。 ・ ホースとケーブルは通路、鋭角のある物体、可動部品、加熱した表面から離れた場所に敷いてください。 ・ ホースをねじったり、過度に曲げたり、ホースを引っ張って装置を引き寄せたりしないでください。 ・ 子供や動物を作業場から遠ざけてください。 ・ 適用されるすべての安全に関する法令に従ってください。 ・ 人を乗せないでください。 ・ 作業場で頭上空間が限られている場所（例：出入り口、木の枝、駐車場の天井）を確認し、それに接触することを避けます。



警告

	バッテリーに関する安全 取り扱いを誤ると、バッテリーから漏れや破裂が発生したり、やけどをもたらしたり、爆発する恐れがあります。 ・ 装置には、指定されたバッテリーの種類を使用する必要があります。技術データを参照してください。 ・ バッテリーのメンテナンスは、バッテリーと安全上の注意に関する知識を持つ人員のみが実行また監督する必要があります。許可されていない人員がバッテリーに近づかないようにしてください。 ・ バッテリーを火中に破棄しないでください。バッテリーが爆発する場合があります。 ・ 地域の廃棄に関する条例や規定に従ってください。 ・ バッテリーを開けたり、損傷させたりしないでください。放出された電解液は、皮膚と目に有害であり、毒性であることが知られています。 ・ 腕時計、指輪、および他の金属性のものは取り外してください。 ・ 絶縁ハンドル付きの工具のみを使用してください。工具または金属部品は、バッテリーの上に置かないでください。
	火傷の危険性 操作中、機器の表面や液体は加熱されて非常に高温になる可能性があります。重度の火傷を避けるには： ・ 高温の液体または装置に触らないでください。
	作業者の安全保護具 作業場にいる際、目の怪我、難聴、毒性ガスの吸引、および火傷を含む大怪我から自身を守るために、適切な保護具を身につける必要があります。この保護具は以下のものを含みますが、必ずしもこれに限定はされません。 ・ 保護めがね、および耳栓。 ・ 液体と溶剤の製造元が推奨する呼吸マスク、保護服、および手袋。

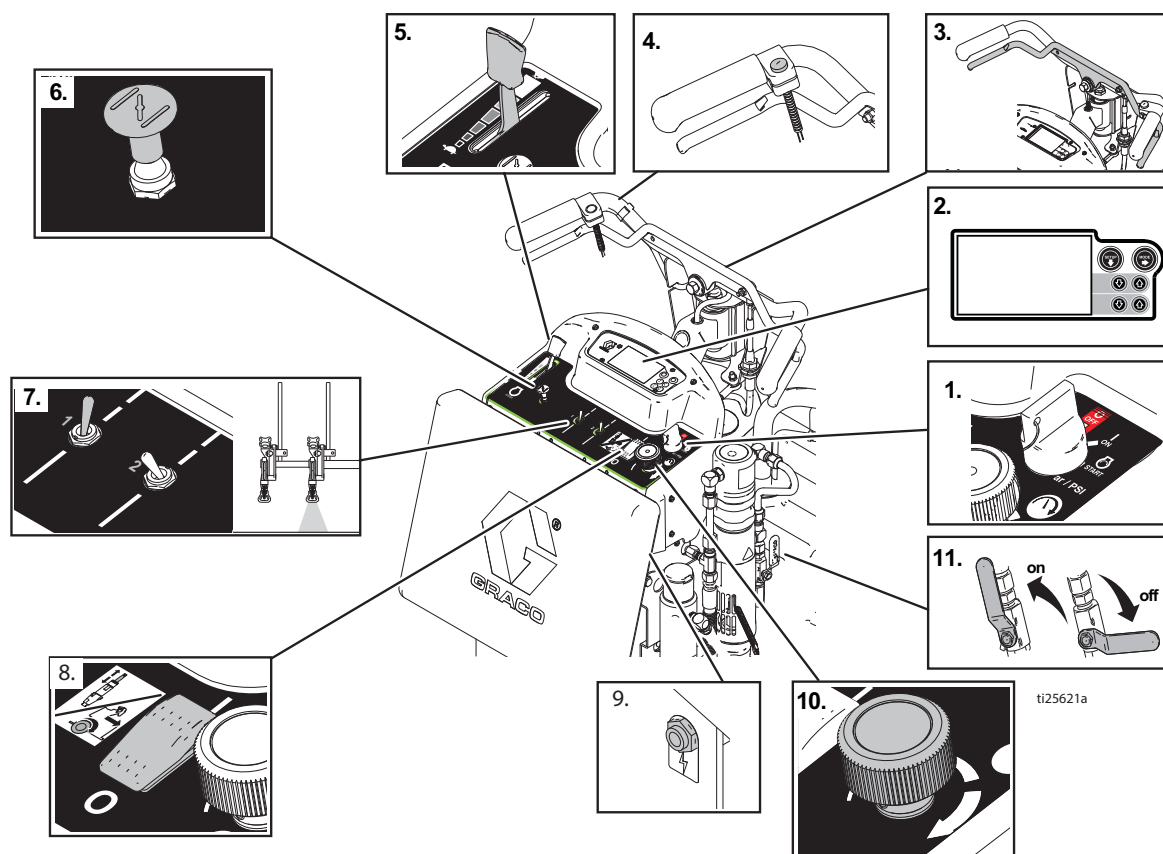
構成部品の特定（スプレーヤ）



1	操縦者プラットフォーム
2	塗料フィルタ
3	プライム / ドレンバルブ
4	置換ポンプ
5	後部ガンアームマウント、両側
6	シリアルラベル，オペレータのプラットフォームの下
7	ガントリガーロック
8	前部ガンマウント、両側
9	ホイールモーターバイパスバルブ

10	直線調節器
11	給油口蓋 / オイルゲージ
12	エンジン燃料キャップ
13	油圧オイルフィルタ
14	塗料ホッパー（95 リットル / 25 ガロン）
15	ハンドルバー高さ調節ノブ
16	ブレーキ
17	ステアリングハンドル
18	調節可能パッド

構成部品の特定（コントロール）



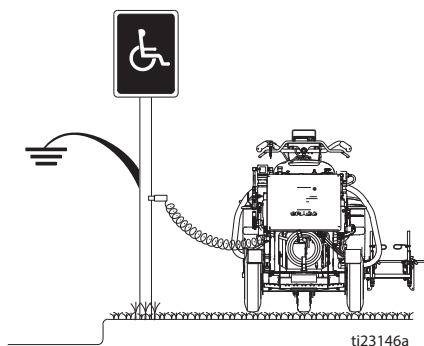
1	エンジンキースイッチ、オフ-オン-始動
2	ディスプレイ
3	前進 / 後進レバー
4	ガントリガーコントロール
5	エンジンロットル
6	エンジンチョーク
7	ガン 1, 2 セレクタ
8	エンジンクラッチスイッチ
9	12V アクセサリジャック、両側
10	圧力コントロール
11	油圧式ポンプバルブ

接地手順 （可燃性材料のみ用）

--	--	--	--	--	--	--

静電気スパークや感電による危険性を抑えるため、装置は必ず接地してください。電気または静電気によるスパークによって、引火性や爆発性の蒸気が発生する可能性があります。接地することで、配線を通して電流を逃すことができます。

1. タイヤが舗装上にないように、ストライパーの位置を調整してください。
2. スプレーヤを接地クランプで接地します。接地クランプは接地されている物体に接続される必要があります（例：金属製の道標）。

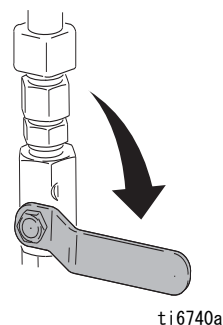


圧力開放

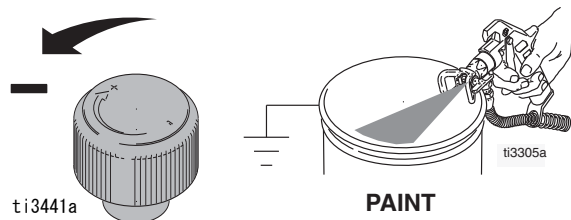
--	--	--	--	--	--

本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。皮膚の貫通などの加圧状態の液体、液体の飛散、および可動部品から生じる重大な怪我を避けるには、スプレー停止後と装置を清掃、点検、および整備する前に、圧力開放に従ってください。

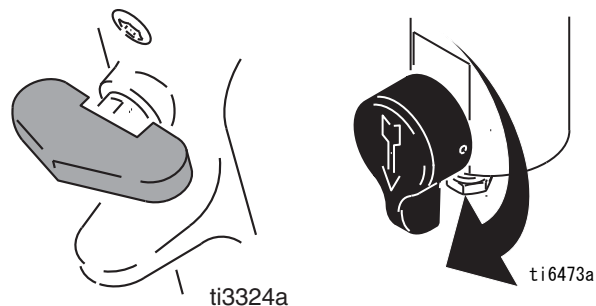
1. 可燃性の材料を使用する場合は、**接地手順**を実行してください。
2. ポンプのバルブを**オフ**にします。エンジンを**オフ**にします。



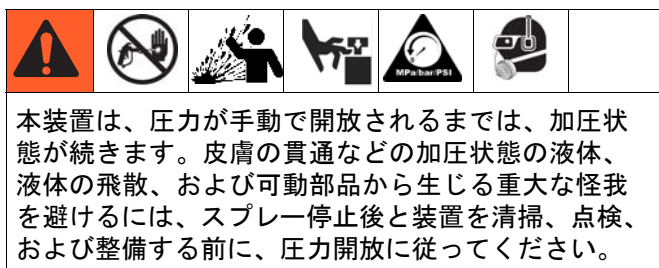
3. 圧力コントロールを最低設定まで回します。ガンのトリガーを引いて圧力を開放します。



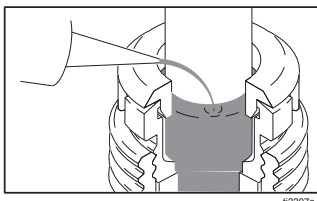
4. ガンの引き金ロックを掛けてください。プライムバルブを下げます。



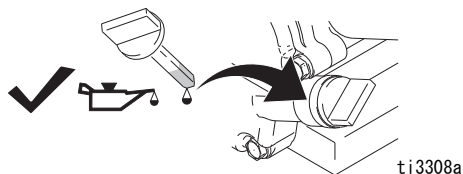
セットアップ / 始動



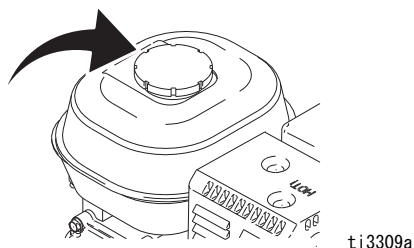
1. 接地手順（引火性マテリアルのみ）、ページ 9 を実行します。
2. パッキングの早期磨耗を防ぐため、スロットパッキングナットにスロットシール液（TSL）を満たします。



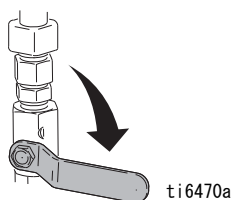
3. エンジンオイル量を点検します。SAE 10W-30（夏）または 5W-30（冬）を追加します。エンジン説明書を参照してください。



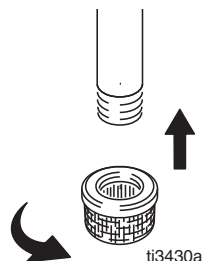
4. 燃料タンクに注油します。



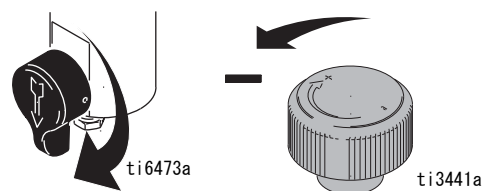
5. ポンプのバルブをオフにします。



6. 取り除かれている場合、ストレーナを取り付けます。

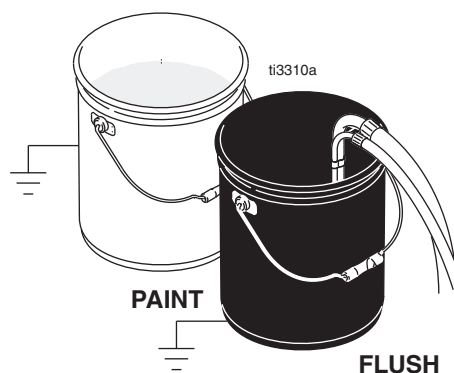


7. プライムバルブを下げます。圧力コントロールを反時計回りに回し、最低圧の位置にします。

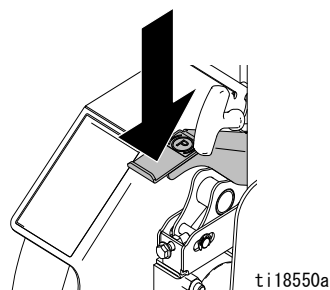


注：適切なスプレーヤの動作を提供する最小許容ホースサイズは、9.5mm x 3.3m (3/8 インチ x 11 フィート) です。

8. 洗浄用液体で部分的に満たされた接地済み金属缶にサイフォンチューブを入れます。接地ワイヤーを大地アースに接続します。水性塗料を洗浄する場合は水を使用し、油性塗料およびストレージオイルの場合は、ミネラルスピリッツを使用します。

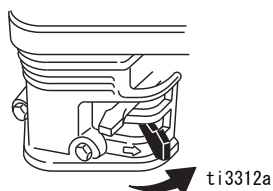


9. ブレーキを適用します。

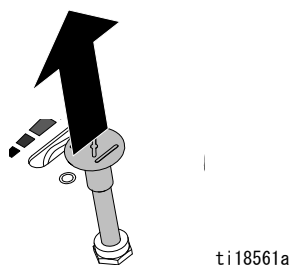


10. エン진을始動させます。

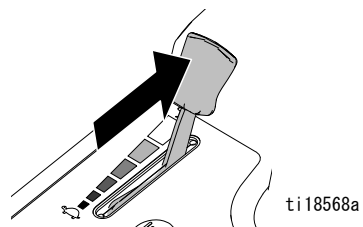
- a. 燃料バルブを「開く」の位置にします。



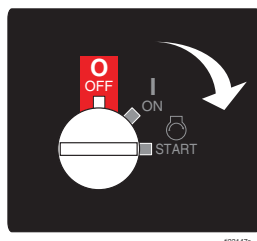
- b. チョークを「閉じる」の位置にします。



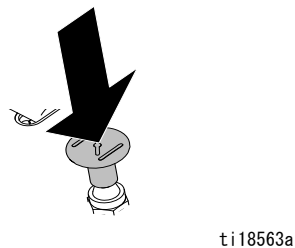
- c. スロットルを「高速」の位置まで回します。



- d. エンジンキースイッチを時計方向に回して始動させます。



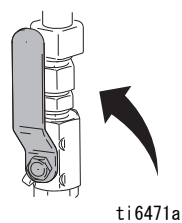
- e. エンジン始動後、チョークを「開く」の位置にします。



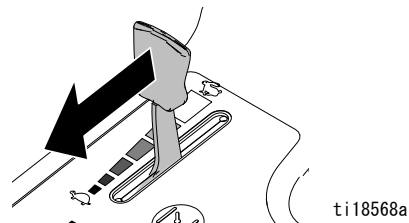
11. エンジンのクラッチスイッチをオンにします。



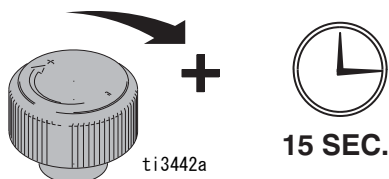
12. ポンプバルブをオンにします（ポンプはこれでアクティブになります）。



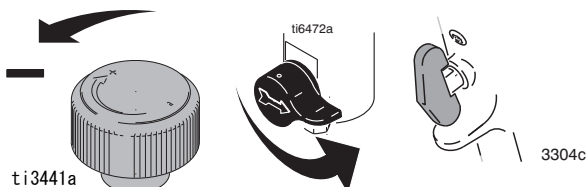
13. スロットルを希望の設定にセットします。



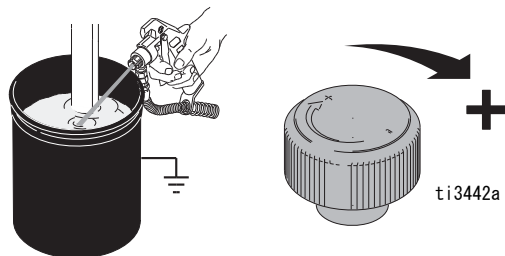
14. 圧力コントロールをポンプの始動に十分な程度に増加させます。液体を 15 秒間循環させます。



15. 圧力を下げ、プライムバルブを水平位置にします。ガンのセーフティロックを外します。



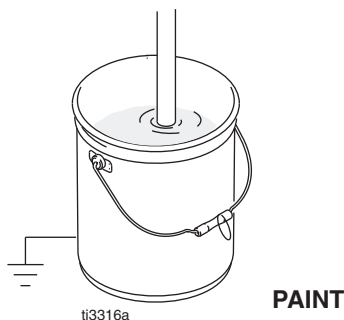
16. ガンを接地した金属製洗浄用容器に押し付けます。ガンの引き金を引き、ポンプがスムーズに作動するまで液圧を上昇させます。



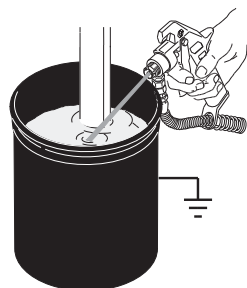
皮膚への噴射による怪我を避けるために、手またはボロ巾で漏れを止めないでください。					

17. 取り付け金具に漏れがないか検査します。漏れが生じた場合は、スプレーヤをすぐにオフにしてください。圧力開放を実行してください。漏れのある取り付け金具を締めます。始動手順の手順 10 ~ 17 を繰り返します。漏れがない場合、システムが完全に洗浄されるまでガンの引き金を引き続けます。手順 18 に進みます。

18. 塗料缶の中にサイフォンチューブを入れます。



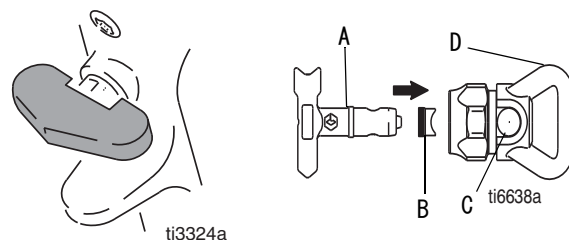
19. 塗料が出て来るまで、再度洗浄液容器の中に向けてガンの引き金を引きます。チップとガードを組み付けます。



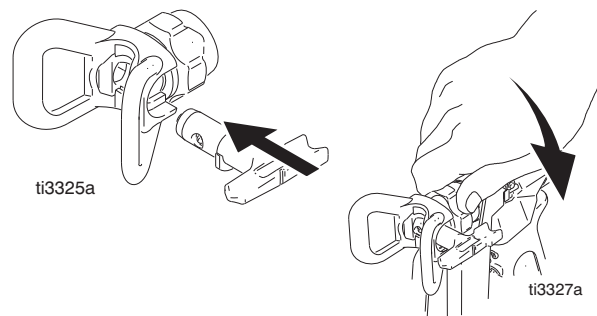
20. 2 ガンモデルでは、2 つ目のガンで手順 19 を繰り返します。

SwitchTip とガードアセンブリ

1. ガンの引き金ロックを掛けてください。SwitchTip (A) の端を使用して OneSeal (B) をカーブ適合チップボア (C) でチップガード (D) に押し込みます。



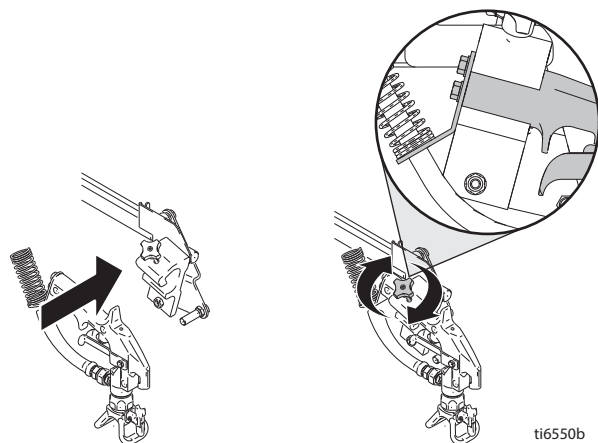
2. SwitchTip をチップボアに挿入して、アセンブリをガンにしっかりとねじ込みます。



ガンの配置

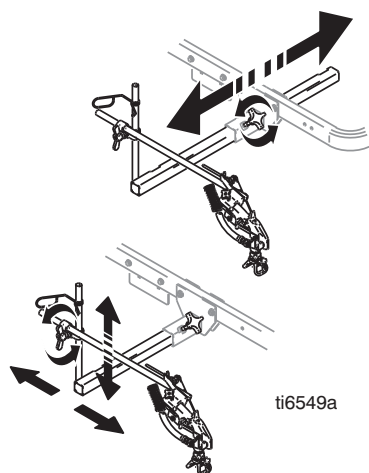
ガンの取り付け

1. ガンをガンホルダーに挿入します。クランプを締めます。

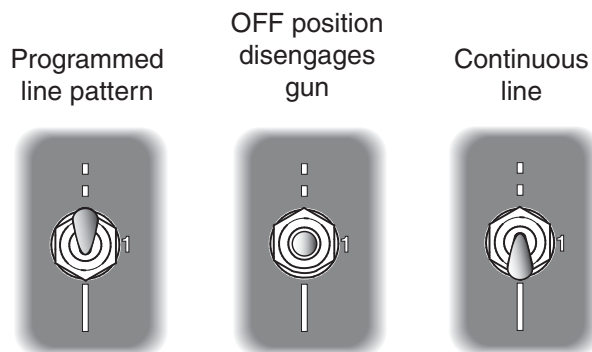


ガンの位置調整。

2. ガンの位置を上下、前後、左右に調整します。
ガンの位置のチャート、18 ページで例を参照してください。

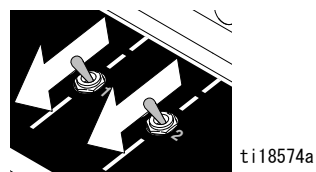


3. ガンセクタスイッチを使用して、どのガンがアクティブかどうかを判断します。各ガンセクタスイッチには、3 つの位置があります。プログラムされたラインパターン、オフ、実線です。



4. ガントリガーコントロールを使用して、ガンを起動させます。

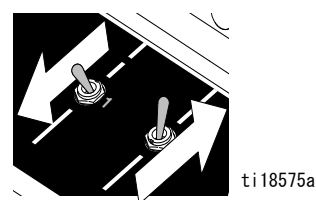
2 つの例：



ガン 1

ガン 2

ti18551a



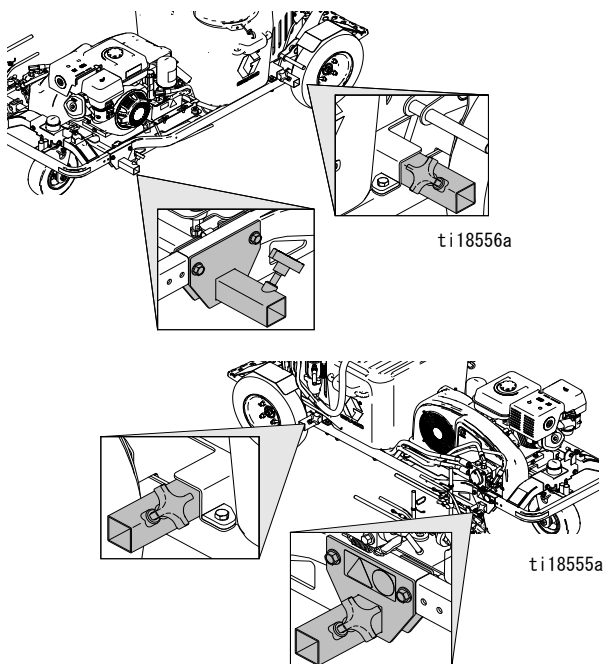
ガン 1

ガン 2

ti18572a

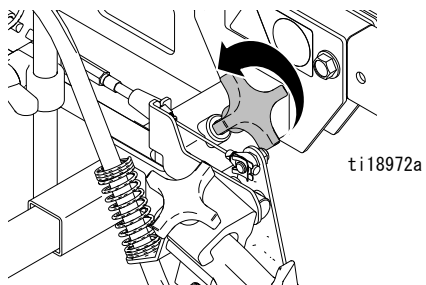
ガンアームマウント

本装置には、前部ガンアームマウントが備えられています。

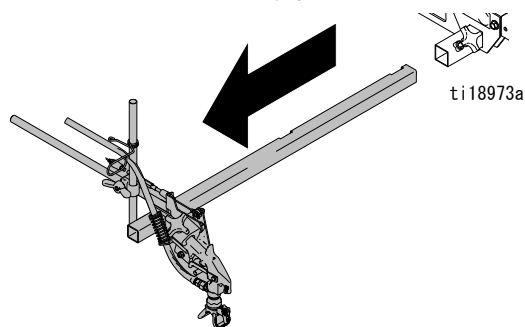


ガンの位置の変更 (前後)

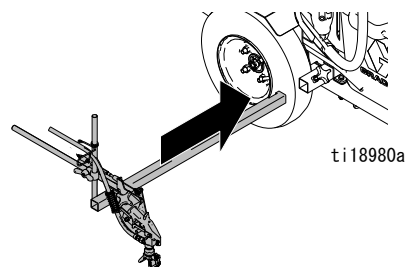
1. ガンアームノブを緩めて、ガンアームマウンティングスロットから取り外します。



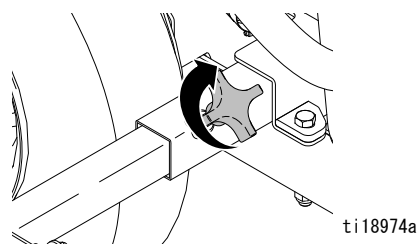
2. ガンアームアセンブリ（ガンとホースを含む）をスライドさせて、ガンアームマウンティングスロットから取り外します。



3. ガンアームアセンブリをガンアームマウンティングスロットにスライドさせて挿入します。



4. ガンアームノブをガンアームマウンティングスロットに締め付けます。



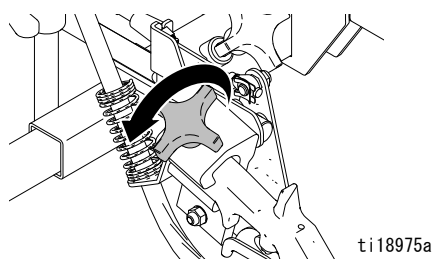
注

すべてのホース、ケーブル、ワイヤーがブラケットを通して適切に敷かれていて、タイヤに擦らないことを確認します。タイヤとの接触は、ホース、ケーブル、およびワイヤーの損傷につながります。

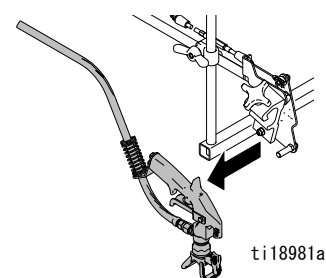
ガンの位置の変更 (左右)

取り外し

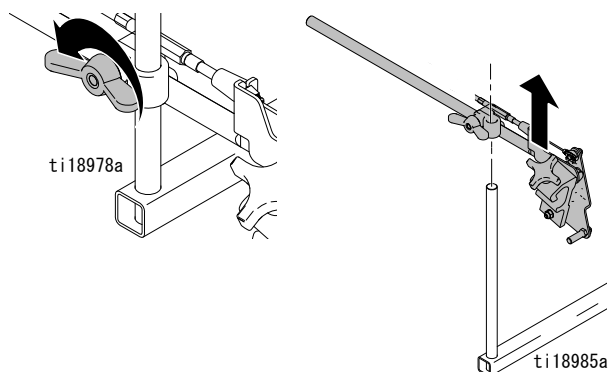
1. ガンアームマウンティングスロットのガンアームノブを緩めます。



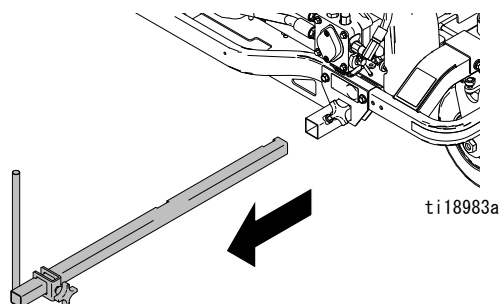
2. ガンマウントからガンを取り外します（どのガンが 1 で、どのガンが 2 であるかを把握してください）。



3. ガンマウンティングウィングナットを緩めて、ガンマウントを取り外します。

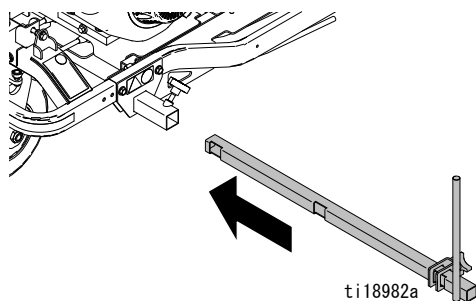


4. ガンアームアセンブリをガンアームマウンティングスロットからスライドさせて取り出します。

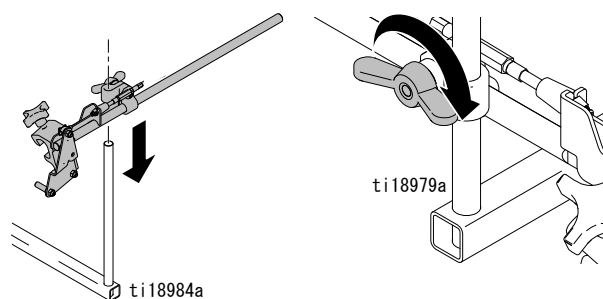


取り付け

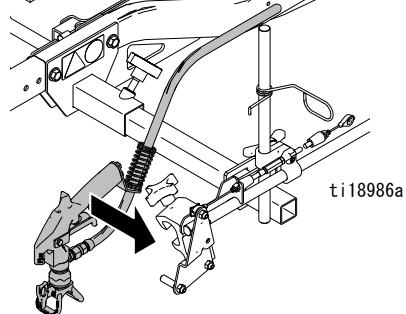
1. ガンアームアセンブリをガンアームマウンティングスロットにスライドさせて挿入します。



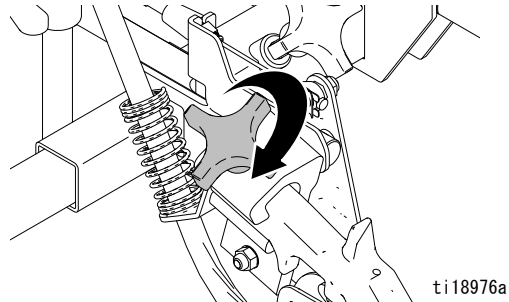
2. ガンマウントをガンアームアセンブリに取り付けて、ガンマウントウィングナットを締めます。



3. ガンをガンマウントに取り付けます。



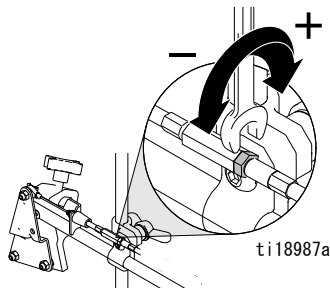
4. ガンアームノブをガンアームマウンティングスロットに締め付けます。



注：すべてのホース、ケーブル、ワイヤーがブラケットを通して適切に敷いてください。

ガンケーブルの調整

ガンケーブルを調整すると、トリガープレートとガントリガーの間隔が増減します。トリガーの間隔を調整するには、以下の手順に従います。

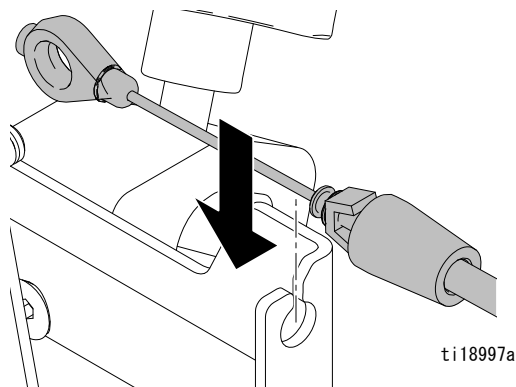


1. レンチを使用して、ケーブル調節器のロックナットを緩めます。
2. 必要に応じて、調節器を緩めるか、締めます。
注：より多くのネジ山が露出されると、ガントリガーとトリガープレートの間隔が少なくなことを意味します。
3. レンチを使用して、タイ調節器のロックナットを締めます。

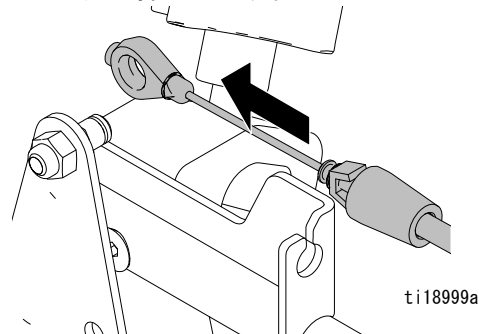
ガンケーブルの追加

このラインストライパーは 2 つのガンアクチュエータを備えています。各ガンアクチュエータは、2 つのケーブルを操作できます。ガンをさらに取り付ける (2 ~ 4 個のガン) 場合、ケーブルを任意のアクチュエータロッドに取り付けてください。

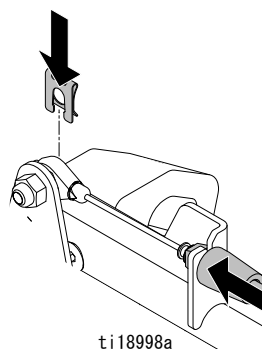
1. 調節器でケーブルを選択します。
2. 露出されているケーブルをケーブルブラケットスロットに取り付けます。



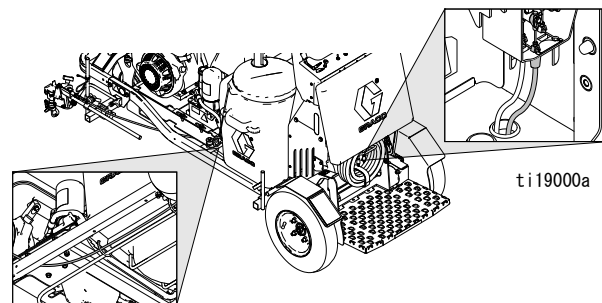
3. プラスチック製ケーブルリテーナをケーブルブラケット穴に挿入します。



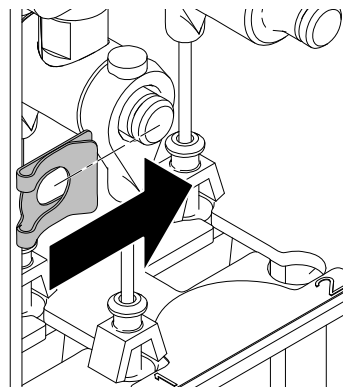
4. ケーブルの端をトリガープレートピンと取り付けクリップに取り付けます。



5. ケーブルを装置の周りに敷いて、およびホースマウントの後ろにあるケーブル穴に通します。



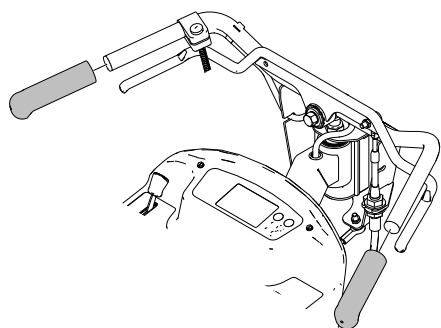
6. ケーブルの端のループをブラケットの長方形の穴に通して、プラスチック製ケーブルリテーナをアクチュエータブラケットに挿入します。ケーブルの端をアクチュエータロッドと取り付けクリップに取り付けます。



トリガーの位置の変更

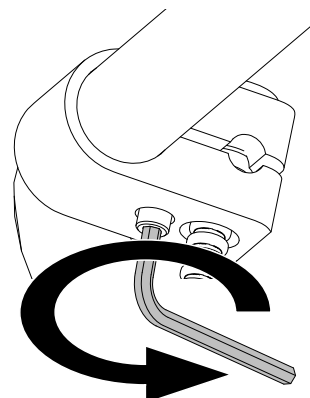
取り外し

1. ハンドルバーから両方のハンドグリップを取り外します（圧縮空気をハンドグリップの端にスプレーすると、効果があります）。



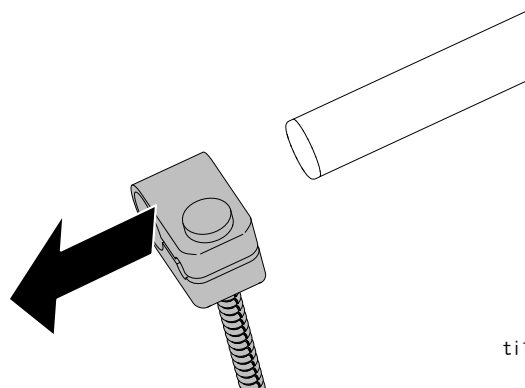
ti18988a

2. アレンレンチを使用して、トリガーマウンティングクランプのボルトを緩めます。



ti18989a

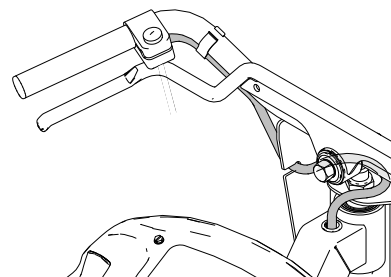
3. トリガーアセンブリをハンドルバーから取り外します。



ti18990a

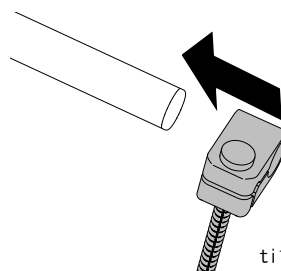
取り付け

1. トリガーワイヤーをハンドルバーの反対側に配線します。ワイヤーがステアリングコラムの後ろ、ステアリングプレートのワイヤースロット、およびハンドルバーのワイヤークランプの中を通っていることを確認します。



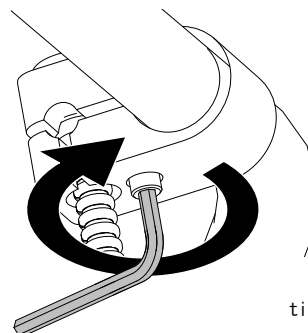
ti18993a

2. トリガーアセンブリを希望のハンドルバーに取り付けます。



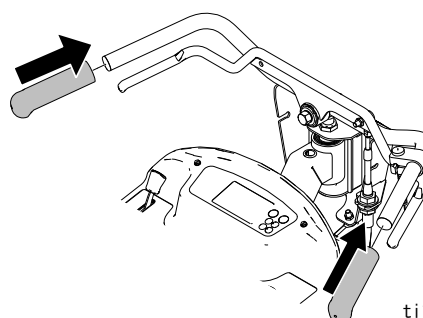
ti18991a

3. アレンレンチを使用して、トリガーマウンティングクランプのボルトを締めます。



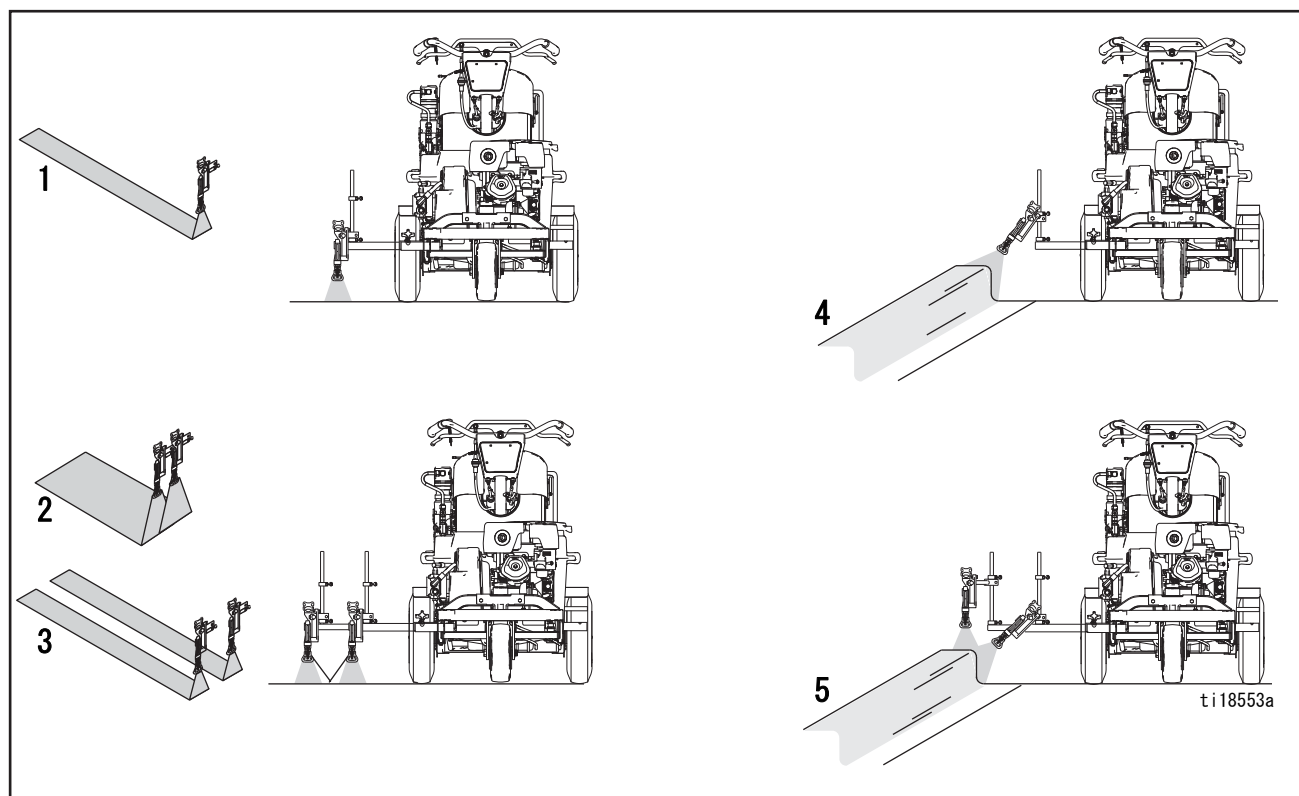
ti18992a

4. ハンドグリップを交換します。



ti19254a

ガンの位置のチャート



1	1 線
2	1 線、最大 61 cm (24 インチ) の幅
3	2 線
4	1 ガンカーブ
5	2 ガンカーブ

運転の手順

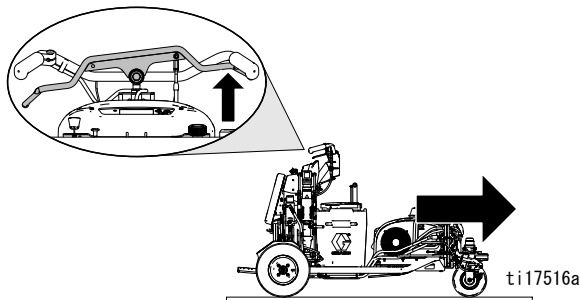


始動、10 ページを実行します。

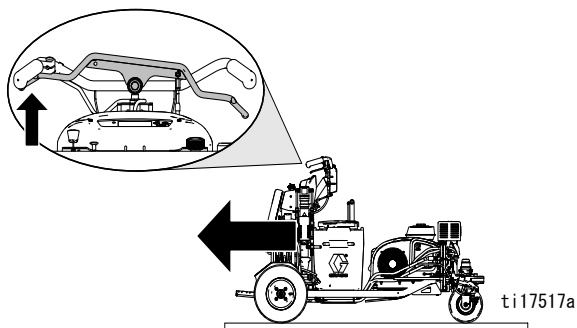
LineStriper のハンドルバーを使用して、運転中のすべての動作を制御します。LineStriper のステアリングに加え、ハンドルバーは、前進 / 後進コントロールレバーを引くことによる前進と後進の動作も制御します。

注：ホイールモーターバイパスバルブが作動していることを確認します（20 ページを参照）。

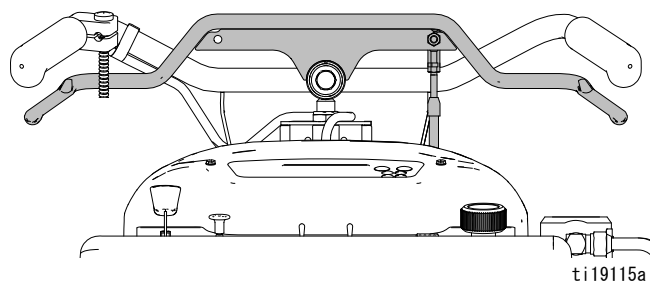
前進するには、ブレーキを解除し、ハンドルバーの右側のコントロールレバーをゆっくりと引きます。



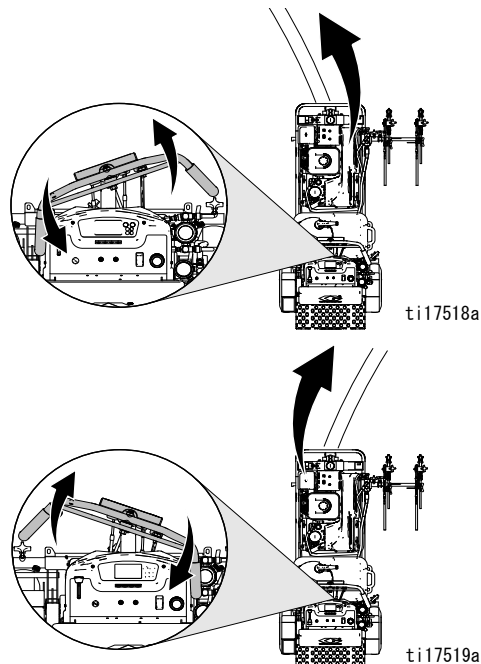
後進するには、ハンドルバーの左側のコントロールレバーをゆっくりと引きます。



止まるには、コントロールレバーを放し、中央に戻るようにします。



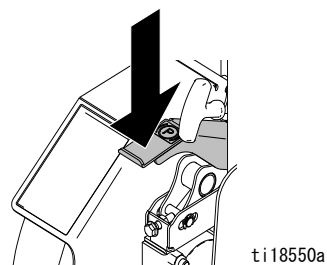
左右に曲がるには、ハンドルバーを右または左に回して、LineStriper を操縦します。



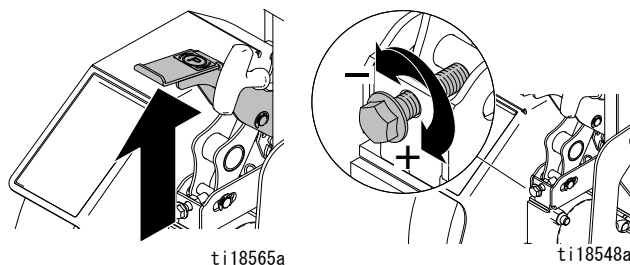
パーキング / 非常ブレーキ

本装置には、パーキングブレーキが備えられています。操作中でない場合は、必ずパーキングブレーキをかけてください。ブレーキは、非常時に機械を停止させるためにも使用できます。

1. ブレーキレバーを踏みおろし、パーキングブレーキをかけます。



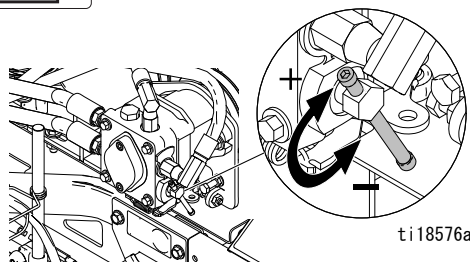
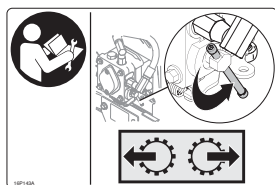
2. ブレーキレバーを足で持ち上げて、パーキングブレーキを解除します。



注：ブレーキ力を増減させるには、ネジを調整します。

ドライブの作動

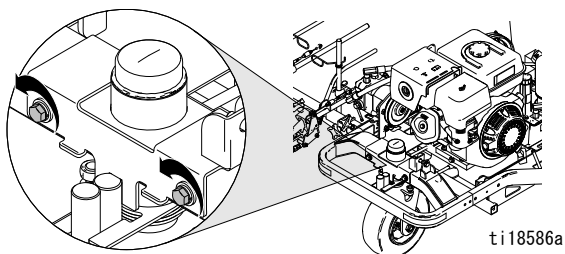
ホイールモーターバイパスバルブは、操縦者がホイール張力を解放し、装置を押して移動させることを可能にします。反時計回りに、完全な 1 回転回して、解放します。



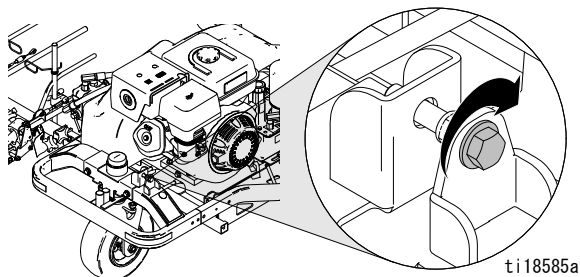
直線の調整

前輪は装置を中央に揃えるようにセットされていて、操縦者が直線を形成することを可能にします。時間とともに、ホイールがずれて、再調整が必要になる場合があります。前輪を再び中央に揃えるには、以下の手順に従います。

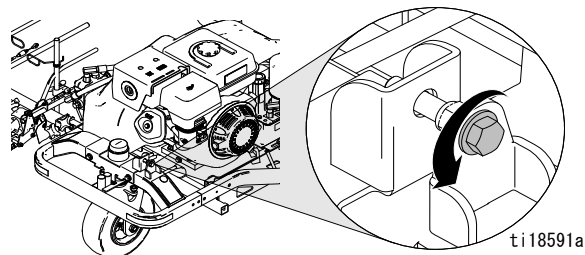
1. ホイールアライメントプレートの 2 つのボルトを緩めます。



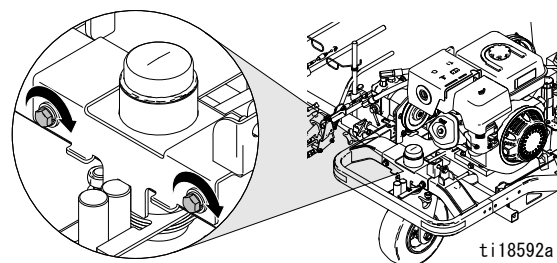
2. ストライパーが右に逸れる場合、調製ネジを時計回り方向に回します。



3. ストライパーが左に逸れる場合、調製ネジを反時計回り方向に回します。

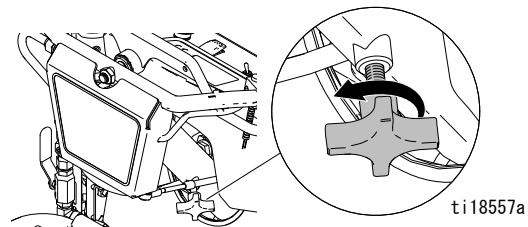


4. ストライパーを試運転します。ストライパーが真っ直ぐ走行するまで、手順 2 と 3 を繰り返します。ホイールアライメントプレートの 2 つのボルトを締めて、新しいホイール設定をロックします。

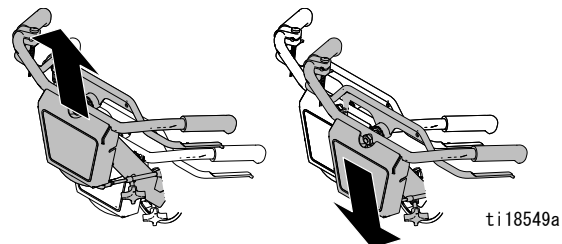


ハンドルバーの高さの調整

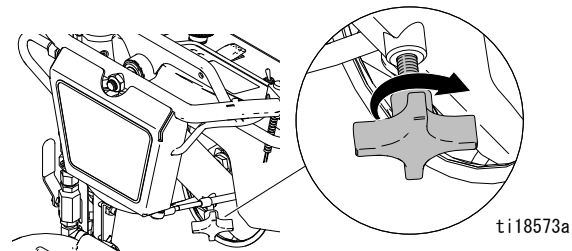
1. ハンドルバーの高さ調整ロックを緩めます。



2. ハンドルバーを希望の高さに上げるか、下げます。

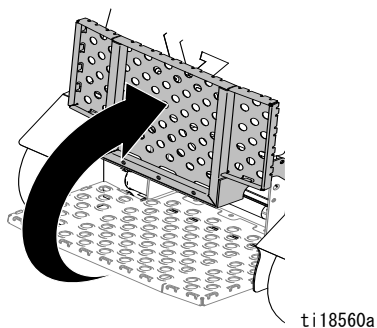


3. ハンドルバーの高さ調整ロックを締めます。

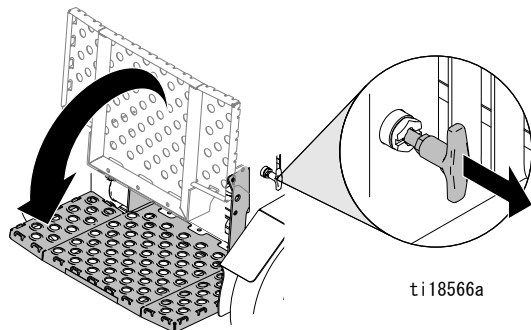


プラットフォームの保管位置

1. スタンドを上げて、ピンが自動的にロックされます。

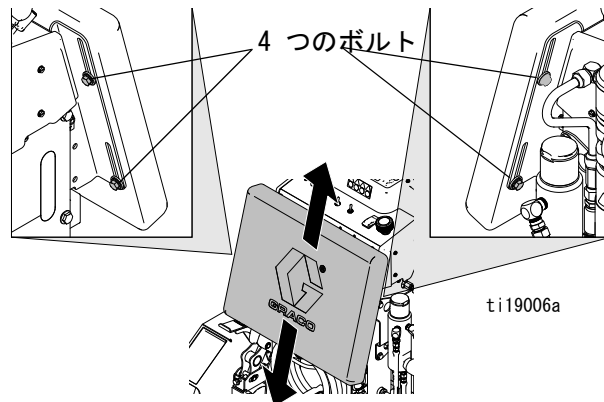


2. スタンドを下げるには、ピンを引いて、スタンドを下げます。



フロントパッドの調整

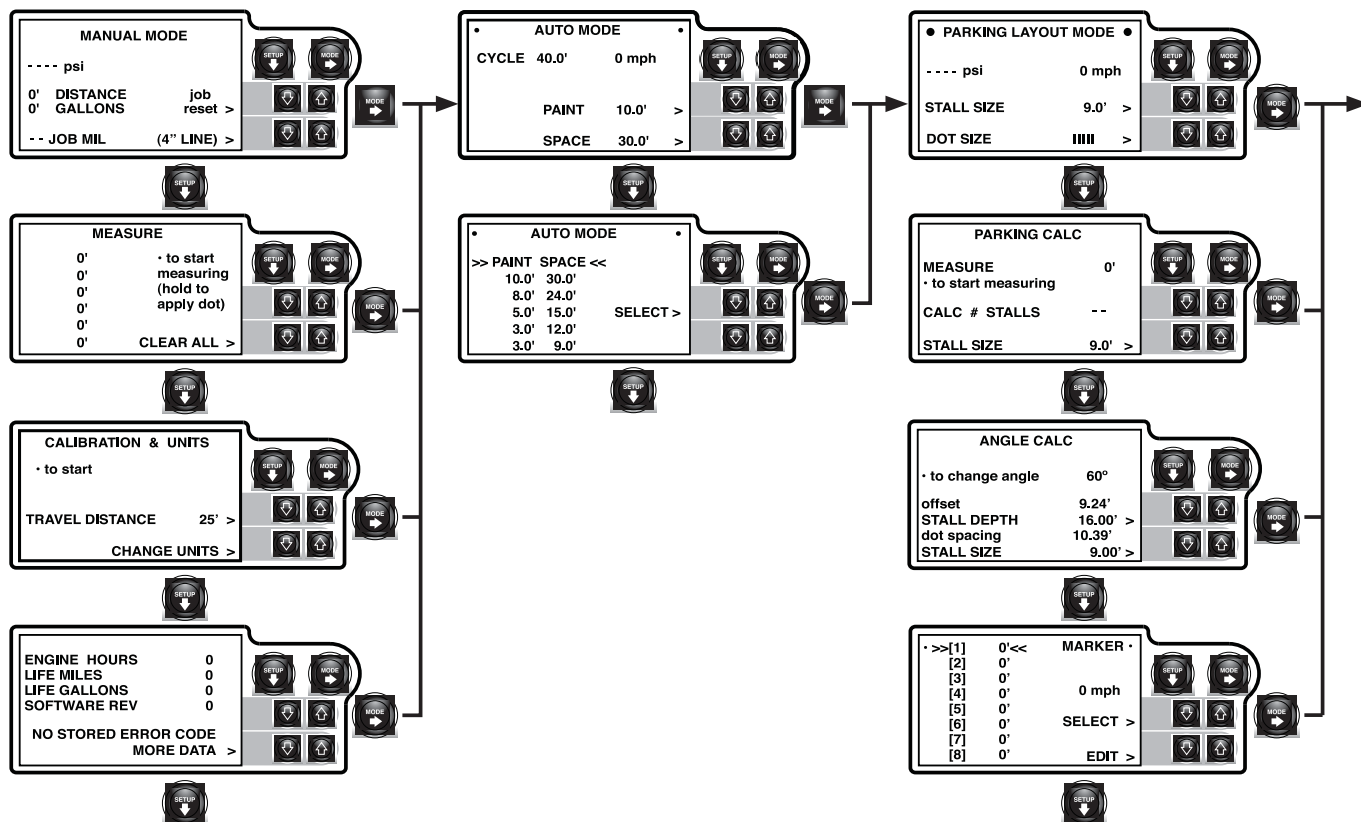
1. 4つのボルトを緩めます。
2. パッドを希望位置に上下にスライドさせます。



3. 4つのボルトを締めます。

スマートコントロールの概要

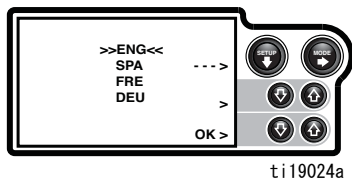
クイックガイド



スマートコントロールの操作

初期セットアップ

1. 適切な言語を選択してください。

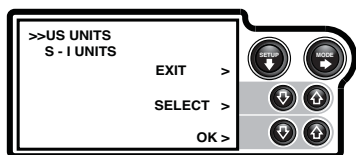


ti19024a

ENG = 英語
SPA = スペイン語
FRE = フランス語
DEU = ドイツ語

注：言語は後で変更することもできます。

2. 適切な測定単位を選択します。



ti19025a

米国単位

圧力 = psi
量 = ガロン
距離 = フィート
線の厚さ = mil
速度 = mph

SI 単位系

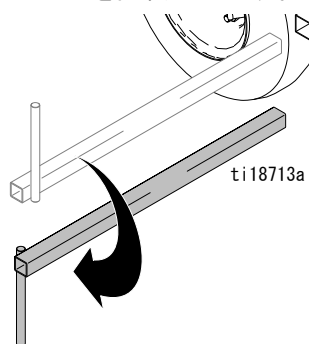
圧力 = bar (MPa も使用可能)
量 = リットル
距離 = メートル
線の厚さ = ミクロン (g/m^2 も使用可能)
速度 = Kph
塗料の比重 = 上および下矢印を使用して比重を設定します。塗料の厚さを決定する必要があります。

注：すべての単位は、いつでも個別に変更できます。

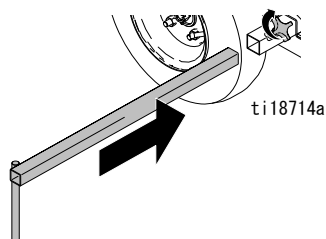
較正

1. タイヤの圧力を確認し、必要に応じて充填します。
55 ± 5 psi (379 ± 34 Kpa)

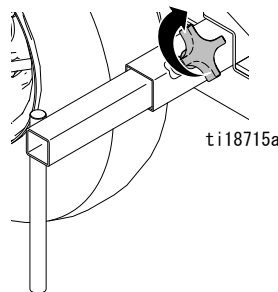
2. 較正バーを回転させます。



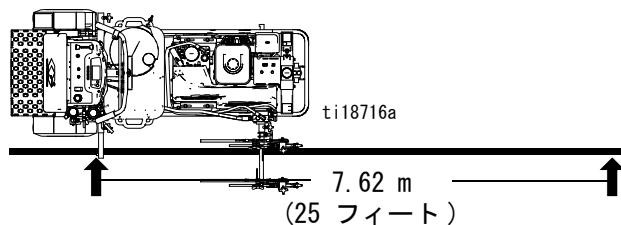
3. 較正バーを下向きに挿入します。



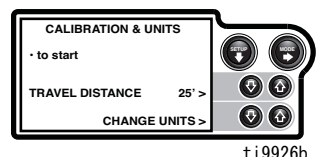
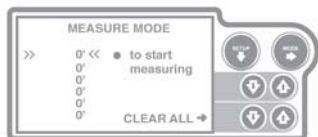
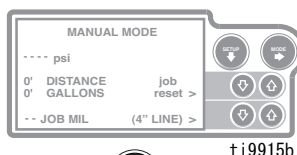
4. ノブを締めます。



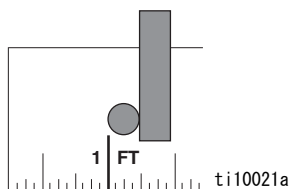
5. 7.9 m (26 フィート) より長い距離にスチールテープを伸ばします。



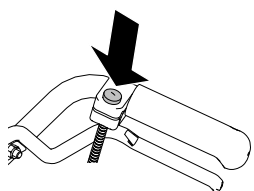
6. [SETUP] を二度押して、[CALIBRATION & UNITS] ディスプレイに移動します。[TRAVEL DISTANCE] を 7.6 m (25 フィート) に設定します。より長い距離は、条件によって、より良い精度を保証します。



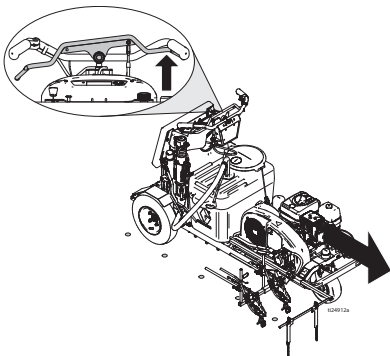
7. 校正バーの後方の端を 0.3 m (1 フィート) のスチールテープで位置を調整します。



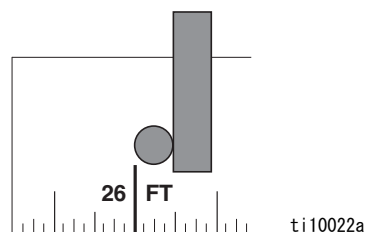
8. ガントリーガーコントロールを押して、校正を開始します。



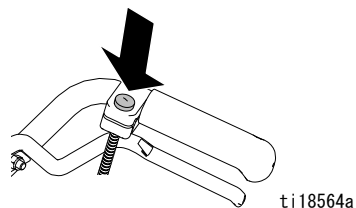
9. ストライパーを前に移動させます。スチールテープの上に校正バーを保持します。



10. 校正バーの後方の端の位置がスチールテープの 26 フィートに対して揃ったら (7.62 m (25 フィート) の距離)、止めます。



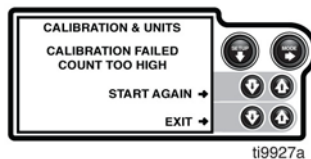
11. ガントリーガーコントロールを押して、校正を完了します。



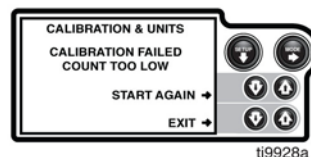
12. [NEW CALIBRATION STORED] が表示されます。[EXIT] を押します。校正はこれで完了しました。
13. MEASURE モードに移動して、テープを測定することによって、精度を確認します (MEASURE MODE を参照)。

[校正] エラーのディスプレイ

このメッセージは、校正を終了させるためにガントリーガーコントロールが押される際に、ストライパーが校正の長さを越えて進んだ場合に表示されます。

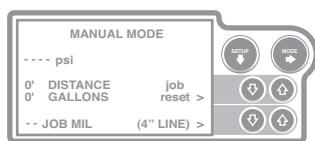


このメッセージは、校正を終了させるためにガントリーガーコントロールが押される際に、ストライパーが校正の長さを越えて進んだ場合に表示されます。

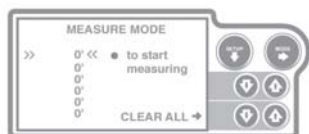


単位または言語の変更

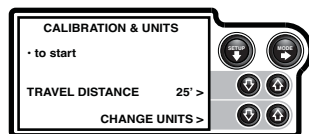
1. [SETUP] を二度押して、[CALIBRATION & UNITS] ディスプレイに移動します。[CHANGE UNITS] を選択します。



ti19107a

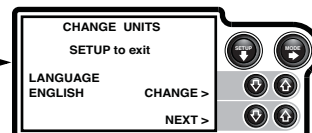


ti10296a

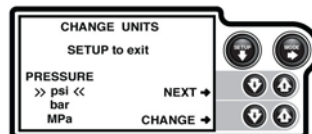


ti19926b

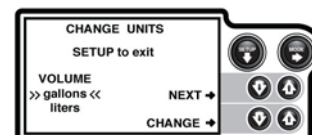
2. [CHANGE UNITS] ディスプレイにいる間に、[CHANGE] を押して単位を変更するか、または [NEXT] を押して次の単位に移動します。[SETUP] を押して、[CHANGE UNITS] モードを押します。



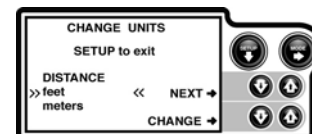
ti19031a



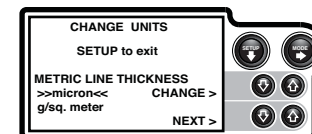
ti9931a



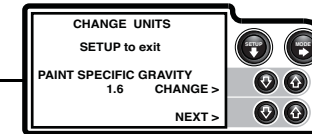
ti9930a



ti9929a

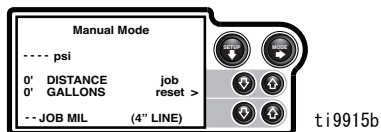


ti18508a



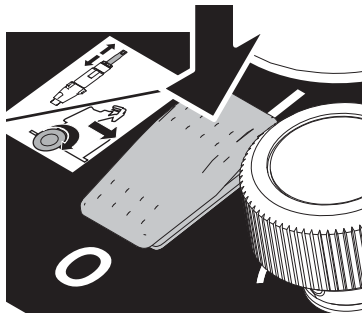
ti18509a

手動モードでの操作



ti9915b

1. エンジンがかかっていること、および主電源のスイッチがオンであることを確認します。



ti25622a

2. ガンセレクタスイッチを使用してガンを選択し、スイッチを連続的なライン位置に置きます。



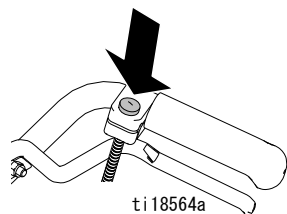
プログラムされたラインパターン

オフ位置は、ガンを停止させる

実線

ti18969a

3. [ガントリガーコントロール] ボタンを押さえて、線をスプレーします。ボタンを放して、スプレーを停止します。



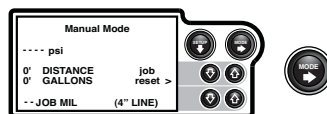
ti18564a

注：ストライパーが動いていないときでも、選択されたガンはスプレーします。

自動モードでの操作

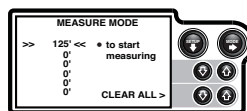
プリセットスキップパターン

1. **AUTOMATIC MODE** では、ストライパーにプリセットスキップパターンが備えられています。プリセットスキップパターンを選択するには、[MODE] ボタンを押して、**AUTOMATIC MODE** に移動します。



ti9915b

2. [SETUP] ボタンを押して、プリセットスキップパターンを表示します。



ti9942b

3. [SELECT] 矢印を使用して、希望のパターンをマークします。[SETUP] キーを押して、**AUTOMATIC MODE** ディスプレイに戻ります。
4. ガンセレクタスイッチを使用して、ガンと線タイプを選択します。



ti18969a

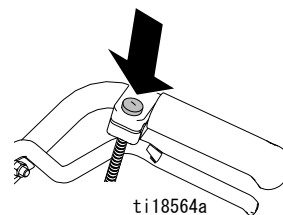
プログラムされたラインパターン

オフ位置は、ガンを停止させる

実線

注：ガンが起動するには、ストライパーが動作している必要があります。

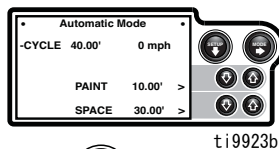
5. ストライパーが 0.5 kph (0.3 mph) より速く移動している状態で、[ガントリガーコントロールボタン] を押して、線を塗布します。ボタンを再び押してストライピングを停止するか、または 0.5 kph (0.3 mph) 未満に減速します。



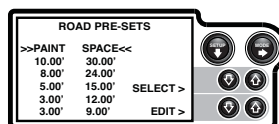
ti18564a

高度設定プリセットスキップパターン

1. カスタムパターンのために、プリセットスキップパターンを変更できます。**AUTO MODE** から **[SETUP]** キーを押して、プリセットパターンを取得します。

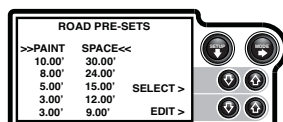


ti9923b



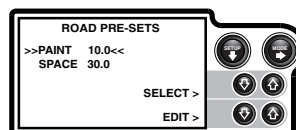
ti9936b

2. **[SELECT]** 矢印キーを使用して、変更するプリセットパターンを選択します。**[EDIT]** 矢印キーを使用して、**PAINT** と **HOSE** の長さを取得します。

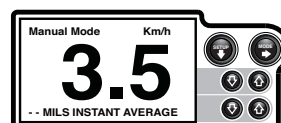


ti9936b

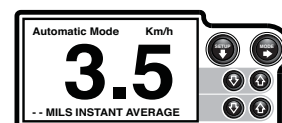
3. **[EDIT]** 矢印キーを使用して、**PAINT** 線の長さを変更します。**[SELECT]** 矢印キーを使用して、**[SPACE]** の長さの下にスクロールします。**[EDIT]** 矢印キーを使用して、**[SPACE]** の長さを変更します。**[SETUP]** キーを押して保存し、**AUTOMATIC MODE** ディスプレイに戻ります。



注： **MANUAL** または **AUTOMATIC** モードで走行が 0.5 Kph (0.3 mph) を越えたら、ディスプレイは大きな速度表示形式に変化します。



ti19026a



ti19027a

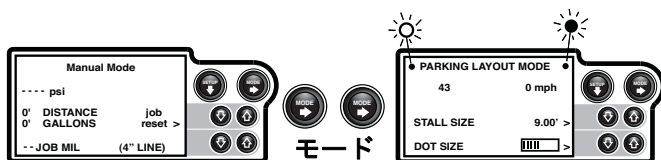
駐車レイアウトモード

注：最高の性能を得るには、圧力を 68.9 bar (6.89 MPa、1000 psi) に設定して、チップを逆にします。

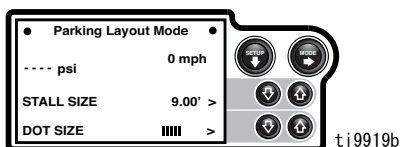
駐車モード

基本的な区画

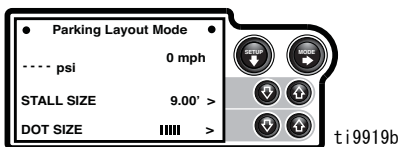
PARKING LAYOUT MODE では、**MANUAL MODE** から **MODE** ボタンを二度押します。このディスプレイは、区画サイズとドットサイズの変更を可能にします。速度も表示されます。[ガントリーガーコントロール] が押されているときに、モードがアクティブであることを示すために、**PARKING MODE** の前後にある 2 つのドットが交互に点滅します。



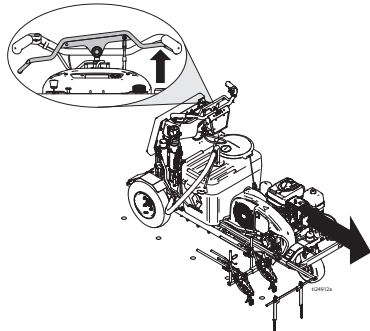
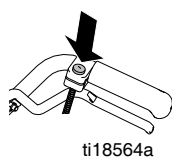
1. **DOT SIZE** の反対側にある下矢印を押して、ドットサイズを減少させます。上矢印を押して、ドットサイズを増加させます。



2. **STALL SIZE** の反対側にある下矢印を押して、区画の幅を減少させます。上矢印を押して、漆黒幅を増加させます。

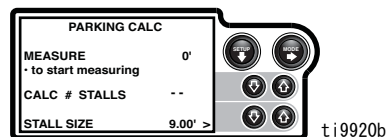
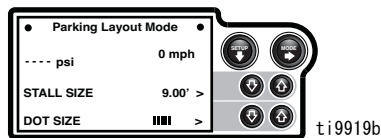


3. [ガントリーガーコントロール] ボタンを押して、ストライパーを前進させます。ガントリーガーコントロールボタンが再び押されるまで、ストライパーは 9.0 フィート（または設定した区画サイズ）ごとにドットをマークします。

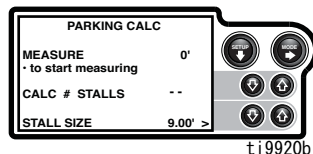


高度設定駐車計算

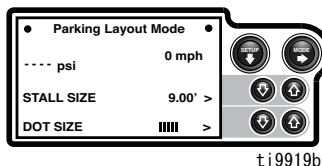
1. [SETUP] を押して、**PARKING CALC** に移動します。ストライパーは、区画サイズをここで測定された寸法に分割して、この間隔でストライピング可能な区画数を決定します。



2. **MEASURE MODE** で測定された最後の長さがこのディスプレイに伝送されるか、または [ガントリーガーコントロール] を押して、測定を開始します（測定を停止するには、[ガントリーガーコントロール] を押します）。**STALL SIZE**（より広くまたは狭く）または **CALC # STALLS**（区画の合計数）を変更できます。

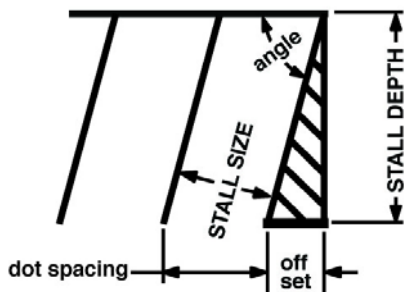


3. [SETUP] を三度押して、**PARKING LAYOUT MODE** に戻ります。[ガントリーガーコントロール] ボタンを押して、前進してドットのマークを開始します。[ガントリーガーコントロール] ボタンを再び押して、ドットのマークを終了します。



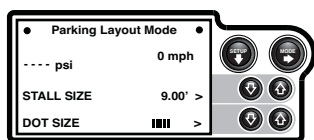
区画の角度調整

1. 区画の角度調整は、操縦者が区画の角度と奥行きを入力することを必要とします。自動レイアウトシステムがこの入力に基づいたオフセット距離を計算します。

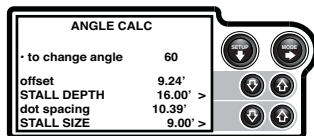


ti10059a

2. **PARKING LAYOUT MODE** で、[SETUP] を二度押して、**ANGLE CALC** に移動します。



ti9919b



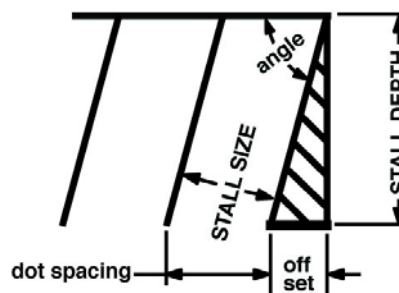
ti9921b

3. **ANGLE**: ガントリガーコントロールボタンを押さえて、区画の角を変更します。角度は最大 90° まで上がり、折り返されて 45° からまた始まります。

STALL DEPTH: 下矢印を押して区画の奥行きを上げるか、上矢印を押して区画の奥行きを下げます。

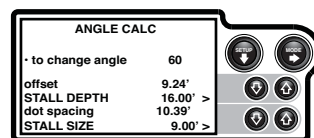
STALL SIZE: 下矢印を押して区画サイズを上げるか、上矢印を押して区画サイズを下げます。

4. 最初の区画のオフセット距離を測定してマークします。

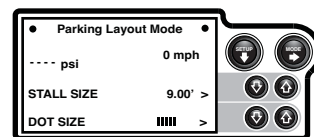


ti10059a

5. **SETUP** を二度押して、**PARKING LAYOUT MODE** に角度付き区画ドットの間隔を保存します。



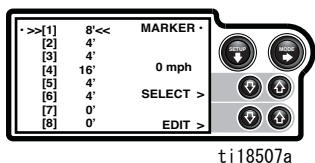
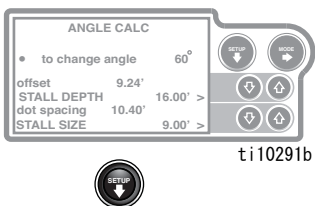
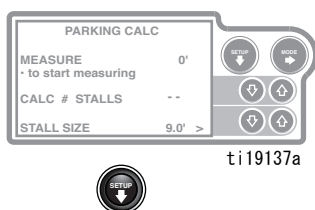
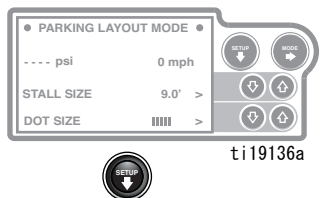
ti9921b



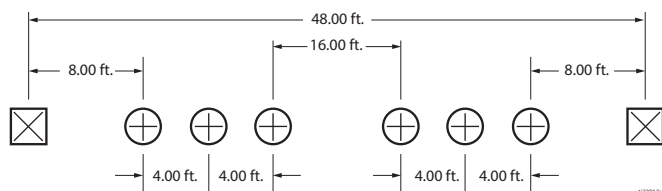
ti9919b

マーカモード

1. **MODE** キーを押して、駐車レイアウトモードを選択します。
2. **SETUP** を三度押して、マーカレイアウトモードを選択します。



3. **SELECT** と **EDIT** キーを使用して、反射マーカパターンをセットアップします。

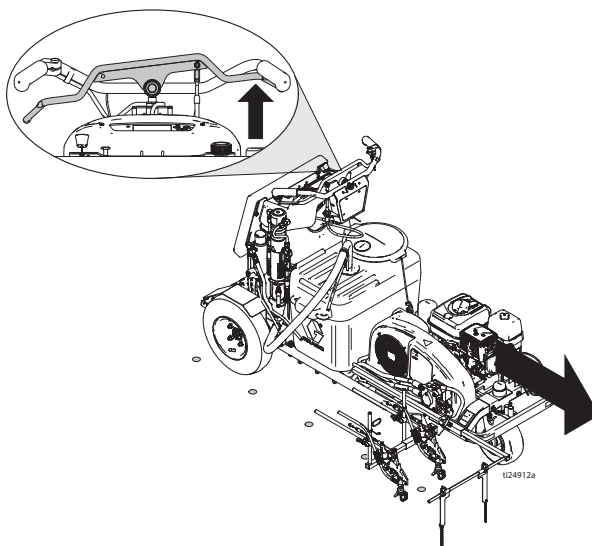
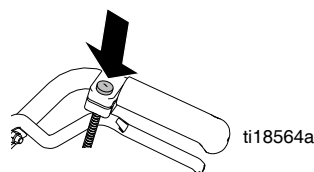


自動マーカレイアウトの例では、反射マーカの一般的な線のレイアウトを示します。最大 8 連続の長さまで間隔サイズを設定できます。0 を間隔に残すことにより、AutoLayout は連続ループで次の長さに移ります。

他の用途：

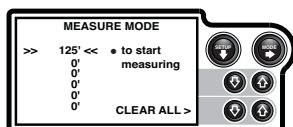
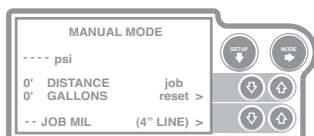
- ・ 複数間隔の障害者用区画レイアウト
- ・ 二重線の区画

4. [ガントリーガーコントロール] を押して、ストライパーを前進させてドットをマークします。[ガントリーガーコントロール] を押して、ドットのマーキングを止めます。



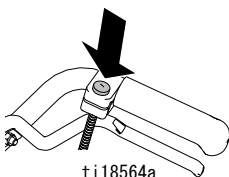
測定モード

1. 手動モードディスプレイから、[SETUP] を一度押します。



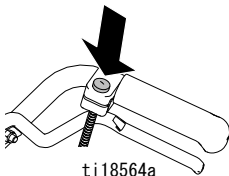
ti9942a

2. [ガントリガーコントロール] を押して、ストライパーを前進または後進させます（後進は負の距離です）。

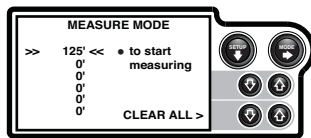


ti18564a

3. [ガントリガーコントロール] を押して、実測長さを終了します。最大 6 つまでの長さが表示可能です。



ti18564a



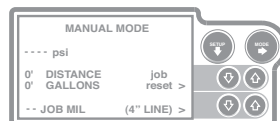
ti9942b

注：最後の実測長さは、PARKING CALC ディスプレイの長さとしても保存されます。

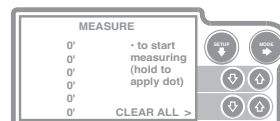
注：ガントリガーコントロールを任意のときに押さえて、ドットを塗布します。

機械の情報

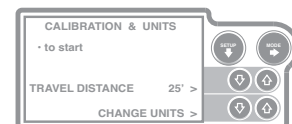
1. 手動モードディスプレイで、[SETUP] ボタンを 3 回押します。



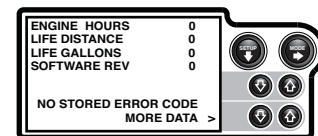
ti19107a



ti19108a

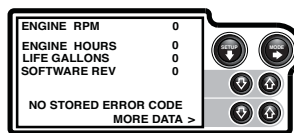


ti19106a

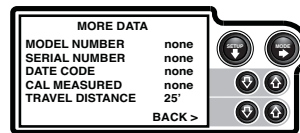


ti9918b

2. 矢印キーを押して、他のデータ画面に切り替えます。



ti9933b



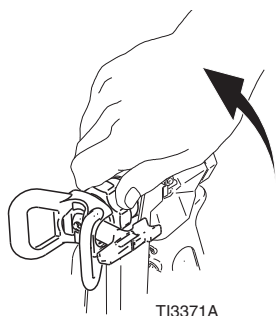
ti9934b

清掃

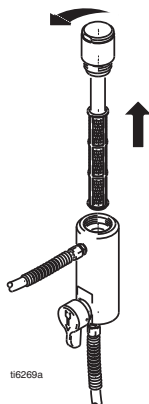
--	--	--	--	--	--

本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。皮膚の貫通などの加圧状態の液体、液体の飛散、および可動部品から生じる重大な怪我を避けるには、スプレー停止後と装置を清掃、点検、および整備する前に、圧力開放に従ってください。

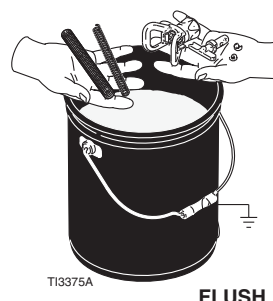
1. 圧力開放の手順、9 ページを実行します。
2. すべてのガンからガードとスイッチチップを外します。



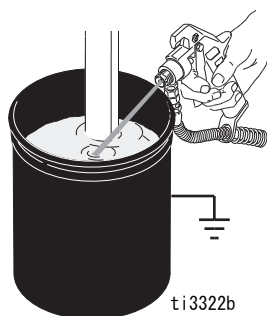
3. キャップを緩め、フィルタを外します。フィルタを付けずに組み立てます。



4. フィルタ、ガード、および SwitchTip を洗浄液に浸して洗浄します。



5. 洗浄用液体で部分的に満たされた接地済み金属缶にサイフォンチューブを入れます。接地ワイヤーを大地アースに接続します。始動の手順 1 - 6 (10 ページを参照) を実行して、スプレーヤの塗料を流し出します。水を使用して水性塗料を流し出し、ミネラルスピリッツ溶剤（ホワイトスピリットとも呼ばれる）を使用して油性塗料を流し出します。
6. ガンを塗料バケツに押さえて、水または溶剤が現れるまでトリガーを引きます。
7. ガンを溶剤または水バケツに移動します。ガンをバケツに押さえて、システムが完全に洗浄されるまでトリガーを引きます。



8. ポンプアーマーでポンプを充填し、フィルタ、ガード、および SwitchTip を再度組み付けます。
9. スプレーと保管を行うたびに、スロートパッキングナットを TSL で充填し、パッキングの摩耗を抑えます。

油圧オイル / フィルタの交換

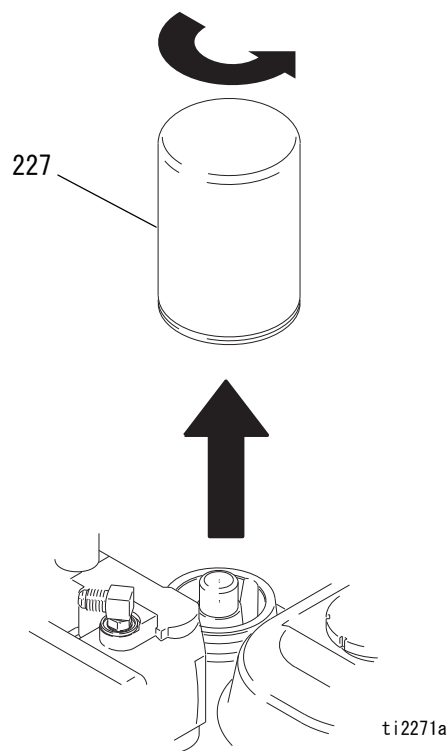
取り外し

本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。皮膚の貫通などの加圧状態の液体、液体の飛散、および可動部品から生じる重大な怪我を避けるには、スプレー停止後と装置を清掃、点検、および整備する前に、圧力開放に従ってください。						

1. 圧力開放、9 ページを実行します。
2. 油受けまたはボロ布をスプレーの下に置いて、排出される油圧オイルを受けます。
3. ドレンプラグを取り外します。油圧オイルを排出させます。
4. フィルタ (227) のネジをゆっくりと緩めます。オイルは溝に流れ込み後部から排出されます。

取り付け

1. フィルタガスケットに、オイルの薄い膜を適用します。ドレンプラグとオイルフィルタを取り付けます (227)。ガスケットが底に触れてからオイルフィルタを 3/4 回転締めます。
2. 4.73 リットル (5 クォート) の Graco 油圧オイル 169236 (20 リットル / 5 ガロン) あるいは、207428 (3.8 リットル / 1 ガロン) で満たします。
3. オイルのレベルをチェックします。



技術的仕様（ノン-PBS）

LineLazer IV 250SPS（モデル 24F307、24K960、24K961、24K962、24M608）		
	米国	メートル法
寸法		
長さ（ハンドルバーが下位置の状態）	包装なし - 47.25 インチ 包装あり - 54.25 インチ	包装なし - 120.0 cm 包装あり - 137.8 cm
幅	包装なし - 33.0 インチ 包装あり - 40.0 インチ	包装なし - 83.8 cm 包装あり - 101.6 cm
長さ（プラットフォームが下位置の状態）	包装なし - 73.5 インチ 包装あり - 78.0 インチ	包装なし - 186.7 cm 包装あり - 198.1 cm
重量（塗料を含まない）	包装なし - 666.0 ポンド 包装あり - 769.0 ポンド	包装なし - 302.1 kg 包装あり - 348.8 kg
ノイズ (dBa)		
ISO 3744 準拠の音力：	103.1	
1 m (3.1 フィート) で測定された音圧：	86.5	
振動（平方メートル / 秒）（毎日 8 時間の暴露量）		
ハンドアーム（ISO 5349 準拠）	1.2	
全体（ISO 2631 準拠）	0.3	
電力定格（馬力）		
SAE J1349 準拠の電力定格（馬力）	11.9 HP @ 3600 rpm	8.8 KW @ 3600 rpm
最大放出量	2.5 gpm	9.5 lpm
最大チップサイズ		
1 ガン	1.40 mm (.055 インチ) チップ	
2 ガン	0.99 mm (.039 インチ) チップ	
3 ガン	0.84 mm (.033 インチ) チップ	
インレット塗料ストレーナ	16 メッシュ	1190 ミクロン
アウトレット塗料ストレーナ	50 メッシュ	297 ミクロン
ポンプインレットサイズ	25 mm (1 インチ) NSPM (m)	
ポンプアウトレットサイズ	3/8 NPT (f)	
油圧リザーバ容量	1.25 ガロン	4.73 リットル
最高油圧	1825 psi	124 bar
最高使用圧力	3300 psi	(227 bar, 22.7 MPa)
最高前進速度	10 mph	16 kph
最高後進速度	6 mph	9.7 kph
電気容量	14 A @ 3600 rpm	
バッテリーの始動	12 V, 33 Ah, 密封された鉛酸	

接液部品：

PTFE、ナイロン、ポリウレタン、V-Max、UHMWPE、フルオロエラストマー、アセタール、皮、タングステンカーバイド、ステンレス鋼、クロムめっき、ニッケルめっき炭素鋼、セラミック

LineLazer IV 250SPS (PBS) (Models 16V470, 16V471, 16V473, 16V474, 24U561)		
	米国	メートル法
寸法		
長さ（ハンドルバーが下位置の状態）	包装なし - 55.7 インチ 包装あり - 63.5 インチ	包装なし - 141.5 cm 包装あり - 161.3 cm
幅	包装なし - 33.0 インチ 包装あり - 45.0 インチ	包装なし - 83.8 cm 包装あり - 114.3 cm
長さ（プラットフォームが下位置の状態）	包装なし - 73.5 インチ 包装あり - 78.0 インチ	包装なし - 186.7 cm 包装あり - 198.1 cm
重量（塗料を含まない）	包装なし - 778.0 ポンド 包装あり - 916.0 ポンド	包装なし - 352.9 kg 包装あり - 415.5 kg
ノイズ (dBa)		
ISO 3744 準拠の音力：	105.9	
1 m (3.1 フィート) で測定された音圧：	89.1	
振動（平方メートル / 秒）（毎日 8 時間の暴露量）		
ハンドアーム (ISO 5349 準拠)	2.4	
全体 (ISO 2631 準拠)	0.4	
電力定格（馬力）		
SAE J1349 準拠の電力定格（馬力）	11.9 HP @ 3600 rpm	8.8 KW @ 3600 rpm
最大放出量	2.5 gpm	9.5 lpm
最大チップサイズ 1 ガン 2 ガン 3 ガン	1.40 mm (.055 インチ) チップ 0.99 mm (.039 インチ) チップ 0.84 mm (.033 インチ) チップ	
インレット塗料ストレーナ	16 メッシュ	1190 ミクロン
アウトレット塗料ストレーナ	50 メッシュ	297 ミクロン
ポンプインレットサイズ	25 mm (1 インチ) NSPM (m)	
ポンプアウトレットサイズ	3/8 NPT (f)	
油圧リザーバ容量	1.25 ガロン	4.73 リットル
最高油圧	1825 psi	124 bar
最高使用圧力	3300 psi	(227 bar, 22.7 MPa)
最高前進速度	10 mph	16 kph
最高後進速度	6 mph	9.7 kph
電気容量	14 A @ 3600 rpm	
バッテリーの始動	12 V, 33 Ah, 密封された鉛酸	

接液部品：

PTFE、ナイロン、ポリウレタン、V-Max、UHMWPE、フルオロエラストマー、アセタール、皮、タングステンカーバイド、ステンレス鋼、クロムめっき、ニッケルめっき炭素鋼、セラミック

Graco Standard Warranty

Graco warrants all equipment referenced in this document which is manufactured by Graco and bearing its name to be free from defects in material and workmanship on the date of sale to the original purchaser for use. With the exception of any special, extended, or limited warranty published by Graco, Graco will, for a period of twelve months from the date of sale, repair or replace any part of the equipment determined by Graco to be defective. This warranty applies only when the equipment is installed, operated and maintained in accordance with Graco's written recommendations.

This warranty does not cover, and Graco shall not be liable for general wear and tear, or any malfunction, damage or wear caused by faulty installation, misapplication, abrasion, corrosion, inadequate or improper maintenance, negligence, accident, tampering, or substitution of non-Graco component parts. Nor shall Graco be liable for malfunction, damage or wear caused by the incompatibility of Graco equipment with structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco, or the improper design, manufacture, installation, operation or maintenance of structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco.

This warranty is conditioned upon the prepaid return of the equipment claimed to be defective to an authorized Graco distributor for verification of the claimed defect. If the claimed defect is verified, Graco will repair or replace free of charge any defective parts. The equipment will be returned to the original purchaser transportation prepaid. If inspection of the equipment does not disclose any defect in material or workmanship, repairs will be made at a reasonable charge, which charges may include the costs of parts, labor, and transportation.

THIS WARRANTY IS EXCLUSIVE, AND IS IN LIEU OF ANY OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR WARRANTY OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Graco's sole obligation and buyer's sole remedy for any breach of warranty shall be as set forth above. The buyer agrees that no other remedy (including, but not limited to, incidental or consequential damages for lost profits, lost sales, injury to person or property, or any other incidental or consequential loss) shall be available. Any action for breach of warranty must be brought within two (2) years of the date of sale.

GRACO MAKES NO WARRANTY, AND DISCLAIMS ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, IN CONNECTION WITH ACCESSORIES, EQUIPMENT, MATERIALS OR COMPONENTS SOLD BUT NOT MANUFACTURED BY GRACO. These items sold, but not manufactured by Graco (such as electric motors, switches, hose, etc.), are subject to the warranty, if any, of their manufacturer. Graco will provide purchaser with reasonable assistance in making any claim for breach of these warranties.

In no event will Graco be liable for indirect, incidental, special or consequential damages resulting from Graco supplying equipment hereunder, or the furnishing, performance, or use of any products or other goods sold hereto, whether due to a breach of contract, breach of warranty, the negligence of Graco, or otherwise.

Graco Information

For the latest information about Graco products, visit www.graco.com.

For patent information, see www.graco.com/patents.

TO PLACE AN ORDER, contact your Graco distributor or call 1-800-690-2894 to identify the nearest distributor.

All written and visual data contained in this document reflects the latest product information available at the time of publication. Graco reserves the right to make changes at any time without notice.

For patent information, see www.graco.com/patents.

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 3A2090

Graco Headquarters: Minneapolis
International Offices: Belgium, China, Japan, Korea
GRACO INC. P.O. BOX 1441 MINNEAPOLIS, MN 55440-1441

Copyright 2010, Graco Inc. is registered to ISO 9001

www.graco.com

Revision C, January 2015